

DPC の理解度との関連

DPC の理解度との関連性をみると、DPC の診断群分類、包括の範囲の理解度が高い職員では「よくできている」という回答が多くなっており、DPC の理解度と看護方法や療養生活支援に対する自己評価との間には相関性が見られる。

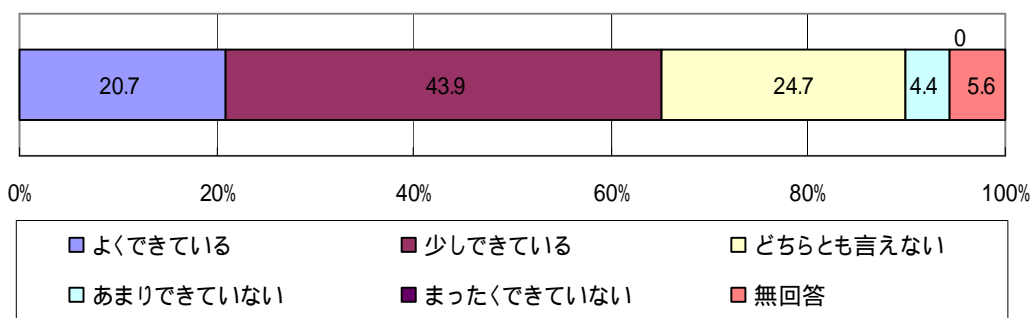
		サンプル数	よくできている	少しできている	どちらとも言えない	あまりできていない	まったくできていない	無回答
全 体	人	10,560	2,099	4,936	2,603	295	29	598
	%	100.0	19.9	46.7	24.6	2.8	0.3	5.7
い て の 理 解 度 の 診 断 群 分 類 (質 問 1)	よく理解している	人 52	37	7	4	-	-	4
	%	100.0	71.2	13.5	7.7	-	-	7.7
	ある程度理解している	人 1,349	440	593	209	26	-	81
	%	100.0	32.6	44.0	15.5	1.9	-	6.0
	どちらとも言えない	人 1,155	202	545	306	15	1	86
	%	100.0	17.5	47.2	26.5	1.3	0.1	7.4
	あまり理解していない	人 4,985	891	2,404	1,261	144	10	275
	%	100.0	17.9	48.2	25.3	2.9	0.2	5.5
	まったく理解していない	人 2,981	522	1,373	815	108	18	145
	%	100.0	17.5	46.1	27.3	3.6	0.6	4.9
無回答	人 38	7	14	8	2	-	7	
%	100.0	18.4	36.8	21.1	5.3	-	18.4	
い て の 理 解 度 の 包 括 の 範 囲 (質 問 2)	よく理解している	人 46	32	7	2	-	-	5
	%	100.0	69.6	15.2	4.3	-	-	10.9
	ある程度理解している	人 982	340	430	131	19	3	59
	%	100.0	34.6	43.8	13.3	1.9	0.3	6.0
	どちらとも言えない	人 1,152	233	518	310	15	1	75
	%	100.0	20.2	45.0	26.9	1.3	0.1	6.5
	あまり理解していない	人 4,988	903	2,444	1,219	131	5	286
	%	100.0	18.1	49.0	24.4	2.6	0.1	5.7
	まったく理解していない	人 3,352	583	1,522	935	128	20	164
	%	100.0	17.4	45.4	27.9	3.8	0.6	4.9
無回答	人 40	8	15	6	2	-	9	
%	100.0	20.0	37.5	15.0	5.0	-	22.5	

(11) 退院にあたっての患者への説明や退院支援の提供

全体傾向

退院にあたっての患者への説明や退院支援の提供については、「少しできている」という回答が43.9%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」(24.7%)、「よくできている」(20.7%)の順に多い。できているという回答が6割強となっており、比較的高い自己評価となっている。

医師と看護師を比較すると、医師の場合は「よくできている」という回答割合が高いのに対し、看護師では「どちらとも言えない」という回答割合が高くなっており、医師の方がより高い自己評価となっている。



		サンプル数	よくできている	少しできている	どちらとも言えない	あまりできていない	まったくできていない	無回答
全体	人	15,154	3,139	6,654	3,736	672	103	850
	%	100.0	20.7	43.9	24.7	4.4	0.7	5.6
医師	人	4,264	1,586	1,699	698	77	22	182
	%	100.0	37.2	39.8	16.4	1.8	0.5	4.3
看護師	人	10,560	1,487	4,803	2,969	580	81	640
	%	100.0	14.1	45.5	28.1	5.5	0.8	6.1
無回答	人	330	66	152	69	15	-	28
	%	100.0	20.0	46.1	20.9	4.5	-	8.5

医師の傾向

ア．性別

性別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

イ．年代別

年代別でみると、50歳代や60歳代以上で「よくできている」という回答割合が高いのに対し、20歳代では「あまりできていない」、「まったくできていない」という回答割合が高くなっており、年代があがるほど自己評価が高くなる傾向にある。

ウ．地域別

地域別でみると、北海道で「よくできている」という回答がやや多いが、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．機関別

大学病院と社会保険病院を比較すると、社会保険病院の方が「よくできている」という回答がやや多いが、回答傾向に大きな差は見られない。

また、国・公・私立の別では、回答傾向に差が見られない。

		サンプル数	よくできている	少しできている	どちらとも言えない	あまりできていない	まったくできていない	無回答	
医 師	人	4,264	1,586	1,699	698	77	22	182	
	%	100.0	37.2	39.8	16.4	1.8	0.5	4.3	
性別	男性	人	3,669	1,380	1,456	592	66	20	155
		%	100.0	37.6	39.7	16.1	1.8	0.5	4.2
	女性	人	584	201	239	104	11	2	27
		%	100.0	34.4	40.9	17.8	1.9	0.3	4.6
	無回答	人	11	5	4	2	-	-	-
		%	100.0	45.5	36.4	18.2	-	-	-
年代別	20歳未満	人	-	-	-	-	-	-	-
		%	-	-	-	-	-	-	-
	20歳代	人	523	154	226	113	9	2	19
		%	100.0	29.4	43.2	21.6	1.7	0.4	3.6
	30歳代	人	2,033	696	839	364	41	12	81
		%	100.0	34.2	41.3	17.9	2.0	0.6	4.0
	40歳代	人	1,254	525	484	165	22	7	51
		%	100.0	41.9	38.6	13.2	1.8	0.6	4.1
	50歳代	人	276	131	99	26	3	-	17
		%	100.0	47.5	35.9	9.4	1.1	-	6.2
	60歳代以上	人	51	27	11	6	1	-	6
		%	100.0	52.9	21.6	11.8	2.0	-	11.8
	無回答	人	127	53	40	24	1	1	8
		%	100.0	41.7	31.5	18.9	0.8	0.8	6.3
地域別	北海道	人	419	183	144	68	4	3	17
		%	100.0	43.7	34.4	16.2	1.0	0.7	4.1
	東北	人	426	169	147	75	8	5	22
		%	100.0	39.7	34.5	17.6	1.9	1.2	5.2
	関東	人	628	243	269	80	11	4	21
		%	100.0	38.7	42.8	12.7	1.8	0.6	3.3
	東京	人	415	146	168	72	11	1	17
		%	100.0	35.2	40.5	17.3	2.7	0.2	4.1
	中部	人	426	134	181	79	11	2	19
		%	100.0	31.5	42.5	18.5	2.6	0.5	4.5
	関西	人	462	171	191	76	7	3	14
		%	100.0	37.0	41.3	16.5	1.5	0.6	3.0
	中国・四国	人	593	234	237	90	9	3	20
		%	100.0	39.5	40.0	15.2	1.5	0.5	3.4
九州	人	890	303	360	158	16	1	52	
	%	100.0	34.0	40.4	17.8	1.8	0.1	5.8	
無回答	人	5	3	2	-	-	-	-	
	%	100.0	60.0	40.0	-	-	-	-	
機関別	大学病院	人	4,130	1,531	1,641	685	76	22	175
		%	100.0	37.1	39.7	16.6	1.8	0.5	4.2
	国立	人	2,277	836	886	401	42	12	100
		%	100.0	36.7	38.9	17.6	1.8	0.5	4.4
		人	427	168	174	68	5	-	12
		%	100.0	39.3	40.7	15.9	1.2	-	2.8
	私立	人	1,426	527	581	216	29	10	63
		%	100.0	37.0	40.7	15.1	2.0	0.7	4.4
	社会保険病院	人	129	52	56	13	1	-	7
		%	100.0	40.3	43.4	10.1	0.8	-	5.4
	無回答	人	5	3	2	-	-	-	-
%		100.0	60.0	40.0	-	-	-	-	

看護師の傾向

ア．性別

性別でみると、男性では「どちらとも言えない」という回答割合が高くなっており、女性の方が自己評価が高くなっている。

イ．年代別

年代別でみると、40歳代や50歳代で「よくできている」という回答割合が高いのに対し、20歳代、30歳代では「どちらとも言えない」という回答割合が高くなっており、年代があがるほど自己評価が高くなる傾向にある。

ウ．地域別

地域別でみると、北海道や関西で「よくできている」という回答が多いのが特徴的だが、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．機関別

大学病院と社会保険病院を比較すると、社会保険病院の方が「どちらとも言えない」という回答がやや多く、大学病院の方が自己評価がやや高くなっている。

また、国・公・私立の別では、回答傾向に大きな差は見られない。

		サンプル数	よくできている	少しできている	どちらとも言えない	あまりできていない	まったくできていない	無回答	
看護師	人	10,560	1,487	4,803	2,969	580	81	640	
	%	100.0	14.1	45.5	28.1	5.5	0.8	6.1	
性別	男性	人	201	11	78	91	10	3	8
		%	100.0	5.5	38.8	45.3	5.0	1.5	4.0
	女性	人	10,319	1,467	4,708	2,868	570	78	628
		%	100.0	14.2	45.6	27.8	5.5	0.8	6.1
	無回答	人	40	9	17	10	-	-	4
		%	100.0	22.5	42.5	25.0	-	-	10.0
年代別	20歳未満	人	6	1	3	2	-	-	-
		%	100.0	16.7	50.0	33.3	-	-	-
	20歳代	人	5,861	696	2,683	1,807	346	37	292
		%	100.0	11.9	45.8	30.8	5.9	0.6	5.0
	30歳代	人	2,604	385	1,131	758	128	37	165
		%	100.0	14.8	43.4	29.1	4.9	1.4	6.3
	40歳代	人	1,220	234	565	259	67	5	90
		%	100.0	19.2	46.3	21.2	5.5	0.4	7.4
	50歳代	人	670	148	333	90	24	1	74
		%	100.0	22.1	49.7	13.4	3.6	0.1	11.0
	60歳代以上	人	13	2	5	3	-	-	3
		%	100.0	15.4	38.5	23.1	-	-	23.1
	無回答	人	186	21	83	50	15	1	16
		%	100.0	11.3	44.6	26.9	8.1	0.5	8.6
地域別	北海道	人	715	155	365	148	31	1	15
		%	100.0	21.7	51.0	20.7	4.3	0.1	2.1
	東北	人	1,043	155	496	274	61	8	49
		%	100.0	14.9	47.6	26.3	5.8	0.8	4.7
	関東	人	1,639	217	785	455	86	10	86
		%	100.0	13.2	47.9	27.8	5.2	0.6	5.2
	東京	人	1,076	160	424	330	52	13	97
		%	100.0	14.9	39.4	30.7	4.8	1.2	9.0
	中部	人	1,305	127	573	428	65	20	92
		%	100.0	9.7	43.9	32.8	5.0	1.5	7.0
	関西	人	1,446	301	652	349	68	13	63
		%	100.0	20.8	45.1	24.1	4.7	0.9	4.4
中国・四国	人	1,356	167	616	383	76	6	108	
	%	100.0	12.3	45.4	28.2	5.6	0.4	8.0	
九州	人	1,980	205	892	602	141	10	130	
	%	100.0	10.4	45.1	30.4	7.1	0.5	6.6	
機関別	大学病院	人	9,580	1,381	4,445	2,613	536	61	544
		%	100.0	14.4	46.4	27.3	5.6	0.6	5.7
	国立	人	4,144	524	1,965	1,160	276	37	182
		%	100.0	12.6	47.4	28.0	6.7	0.9	4.4
	公立	人	1,293	217	561	342	70	10	93
		%	100.0	16.8	43.4	26.5	5.4	0.8	7.2
	私立	人	4,143	640	1,919	1,111	190	14	269
		%	100.0	15.4	46.3	26.8	4.6	0.3	6.5
	社会保険病院	人	980	106	358	356	44	20	96
		%	100.0	10.8	36.5	36.3	4.5	2.0	9.8

DPC の理解度との関連

DPC の理解度との関連性をみると、DPC の診断群分類、包括の範囲の理解度が高い職員では「よくできている」という回答が多くなっており、DPC の理解度と退院にあたっての患者への説明や退院支援の提供についての自己評価の間には相関性が見られる。

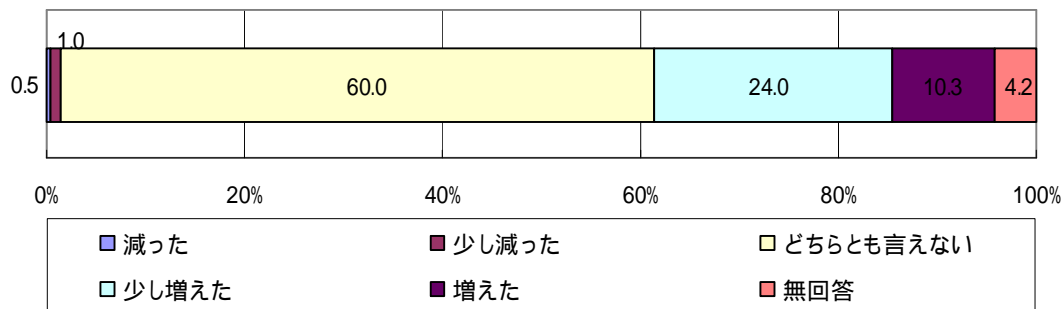
		サンプル数	よくできている	少しできている	どちらとも言えない	あまりできていない	まったくできていない	無回答
全 体	人	15,154	3,139	6,654	3,736	672	103	850
	%	100.0	20.7	43.9	24.7	4.4	0.7	5.6
D P C の 理 解 度 の 診 断 群 分 類 (質 問 1)	よく理解している	人 328	194	91	26	3	-	14
	%	100.0	59.1	27.7	7.9	0.9	-	4.3
	ある程度理解している	人 3,432	1,232	1,439	497	73	8	183
	%	100.0	35.9	41.9	14.5	2.1	0.2	5.3
	どちらとも言えない	人 1,714	298	778	465	46	10	117
	%	100.0	17.4	45.4	27.1	2.7	0.6	6.8
	あまり理解していない	人 6,273	976	2,908	1,709	312	30	338
	%	100.0	15.6	46.4	27.2	5.0	0.5	5.4
	まったく理解していない	人 3,354	429	1,419	1,030	236	54	186
	%	100.0	12.8	42.3	30.7	7.0	1.6	5.5
無回答	人 53	10	19	9	2	1	12	
%	100.0	18.9	35.8	17.0	3.8	1.9	22.6	
D P C の 理 解 度 の 包 括 の 範 囲 (質 問 2)	よく理解している	人 298	160	93	22	2	-	21
	%	100.0	53.7	31.2	7.4	0.7	-	7.0
	ある程度理解している	人 2,761	1,080	1,123	373	49	5	131
	%	100.0	39.1	40.7	13.5	1.8	0.2	4.7
	どちらとも言えない	人 1,777	332	828	470	30	6	111
	%	100.0	18.7	46.6	26.4	1.7	0.3	6.2
	あまり理解していない	人 6,447	1,056	2,963	1,708	325	32	363
	%	100.0	16.4	46.0	26.5	5.0	0.5	5.6
	まったく理解していない	人 3,817	500	1,630	1,155	265	59	208
	%	100.0	13.1	42.7	30.3	6.9	1.5	5.4
無回答	人 54	11	17	8	1	1	16	
%	100.0	20.4	31.5	14.8	1.9	1.9	29.6	

(12) 入院期間が遷延する場合に紹介転院を勧める機会の増減

全体傾向

入院期間が遷延する場合の紹介転院については、「どちらとも言えない」という回答が60.0%と最も多い。一方で「少し増えた」(24.0%)、「増えた」(10.3%)という回答も3割以上あり、全体としては紹介転院は増える傾向にある。

医師と看護師を比較すると、医師の方が「増えた」という回答割合がやや高いが、回答傾向に大きな差は見られない。



		サンプル数	減った	少し減った	どちらとも言えない	少し増えた	増えた	無回答	
全 体	人	15,154	77	148	9,094	3,630	1,563	642	
	%	100.0	0.5	1.0	60.0	24.0	10.3	4.2	
職制別	医師	人	4,264	23	51	2,384	1,091	613	102
		%	100.0	0.5	1.2	55.9	25.6	14.4	2.4
	看護師	人	10,560	48	93	6,514	2,460	921	524
		%	100.0	0.5	0.9	61.7	23.3	8.7	5.0
無回答	人	330	6	4	196	79	29	16	
	%	100.0	1.8	1.2	59.4	23.9	8.8	4.8	

医師の傾向

ア．性別

性別でみると、男性では「少し増えた」、「増えた」という回答が多く、男性の方が紹介転院に積極的であることがうかがわれる。

イ．年代別

年代別でみると、50歳代で「少し増えた」、「増えた」という回答割合がやや高いが、回答傾向に大きな差は見られない。

ウ．地域別

地域別でみると、中部で「どちらとも言えない」という回答がやや多く、「少し増えた」、「増えた」という回答がやや少ないが、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．機関別

大学病院と社会保険病院を比較すると、大学病院の方が「少し増えた」、「増えた」という回答が多かった。

また、国・公・私立の別では、公立では、「少し増えた」と「増えた」をあわせると、5割近くになっていた。

		サンプル数	減った	少し減った	どちらとも言えない	少し増えた	増えた	無回答	
医 師	人	4,264	23	51	2,384	1,091	613	102	
	%	100.0	0.5	1.2	55.9	25.6	14.4	2.4	
性別	男性	人	3,669	21	49	2,000	970	549	80
		%	100.0	0.6	1.3	54.5	26.4	15.0	2.2
	女性	人	584	2	2	378	118	62	22
		%	100.0	0.3	0.3	64.7	20.2	10.6	3.8
	無回答	人	11	-	-	6	3	2	-
		%	100.0	-	-	54.5	27.3	18.2	-
年代別	20歳未満	人	-	-	-	-	-	-	-
		%	-	-	-	-	-	-	-
	20歳代	人	523	4	5	321	118	59	16
		%	100.0	0.8	1.0	61.4	22.6	11.3	3.1
	30歳代	人	2,033	11	22	1,161	492	295	52
		%	100.0	0.5	1.1	57.1	24.2	14.5	2.6
	40歳代	人	1,254	6	18	666	357	188	19
		%	100.0	0.5	1.4	53.1	28.5	15.0	1.5
	50歳代	人	276	-	3	132	84	47	10
		%	100.0	-	1.1	47.8	30.4	17.0	3.6
	60歳代以上	人	51	1	2	24	11	11	2
		%	100.0	2.0	3.9	47.1	21.6	21.6	3.9
無回答	人	127	1	1	80	29	13	3	
	%	100.0	0.8	0.8	63.0	22.8	10.2	2.4	
地域別	北海道	人	419	2	6	217	109	79	6
		%	100.0	0.5	1.4	51.8	26.0	18.9	1.4
	東北	人	426	6	3	262	90	52	13
		%	100.0	1.4	0.7	61.5	21.1	12.2	3.1
	関東	人	628	3	7	362	175	74	7
		%	100.0	0.5	1.1	57.6	27.9	11.8	1.1
	東京	人	415	-	4	253	90	56	12
		%	100.0	-	1.0	61.0	21.7	13.5	2.9
	中部	人	426	3	4	275	89	43	12
		%	100.0	0.7	0.9	64.6	20.9	10.1	2.8
	関西	人	462	2	4	264	118	66	8
		%	100.0	0.4	0.9	57.1	25.5	14.3	1.7
	中国・四国	人	593	1	6	304	178	93	11
		%	100.0	0.2	1.0	51.3	30.0	15.7	1.9
九州	人	890	6	17	444	241	149	33	
	%	100.0	0.7	1.9	49.9	27.1	16.7	3.7	
無回答	人	5	-	-	3	1	1	-	
	%	100.0	-	-	60.0	20.0	20.0	-	
機関別	大学病院	人	4,130	21	48	2,303	1,062	599	97
		%	100.0	0.5	1.2	55.8	25.7	14.5	2.3
	国立	人	2,277	11	25	1,307	579	309	46
		%	100.0	0.5	1.1	57.4	25.4	13.6	2.0
		人	427	1	3	213	117	84	9
		%	100.0	0.2	0.7	49.9	27.4	19.7	2.1
	私立	人	1,426	9	20	783	366	206	42
		%	100.0	0.6	1.4	54.9	25.7	14.4	2.9
	社会保険病院	人	129	2	3	78	28	13	5
		%	100.0	1.6	2.3	60.5	21.7	10.1	3.9
無回答	人	5	-	-	3	1	1	-	
	%	100.0	-	-	60.0	20.0	20.0	-	

看護師の傾向

ア．性別

性別でみると、女性の方が「少し増えた」という回答がやや多いが、回答傾向に大きな差は見られない。

イ．年代別

年代別でみると、50歳代で「少し増えた」、「増えた」という回答割合が高かった。

ウ．地域別

地域別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．機関別

大学病院と社会保険病院を比較すると、社会保険病院の方が「少し増えた」という回答がやや多いが、回答傾向に大きな差は見られない。

また、国・公・私立の別では、回答傾向に大きな差は見られない。

		サンプル数	減った	少し減った	どちらとも言えない	少し増えた	増えた	無回答	
看護師	人	10,560	48	93	6,514	2,460	921	524	
	%	100.0	0.5	0.9	61.7	23.3	8.7	5.0	
性別	男性	人	201	1	4	140	37	13	6
		%	100.0	0.5	2.0	69.7	18.4	6.5	3.0
	女性	人	10,319	47	88	6,354	2,414	903	513
		%	100.0	0.5	0.9	61.6	23.4	8.8	5.0
無回答		人	40	-	1	20	9	5	
		%	100.0	-	2.5	50.0	22.5	12.5	
年代別	20歳未満	人	6	-	-	2	3	1	-
		%	100.0	-	-	33.3	50.0	16.7	-
	20歳代	人	5,861	24	48	3,794	1,320	438	237
		%	100.0	0.4	0.8	64.7	22.5	7.5	4.0
	30歳代	人	2,604	13	17	1,642	559	245	128
		%	100.0	0.5	0.7	63.1	21.5	9.4	4.9
	40歳代	人	1,220	4	16	686	328	127	59
		%	100.0	0.3	1.3	56.2	26.9	10.4	4.8
	50歳代	人	670	4	8	284	205	94	75
		%	100.0	0.6	1.2	42.4	30.6	14.0	11.2
60歳代以上	人	13	-	-	4	5	1	3	
	%	100.0	-	-	30.8	38.5	7.7	23.1	
無回答		人	186	3	4	102	40	15	
		%	100.0	1.6	2.2	54.8	21.5	8.1	
地域別	北海道	人	715	5	3	431	151	95	30
		%	100.0	0.7	0.4	60.3	21.1	13.3	4.2
	東北	人	1,043	1	11	687	233	65	46
		%	100.0	0.1	1.1	65.9	22.3	6.2	4.4
	関東	人	1,639	9	20	1,055	367	129	59
		%	100.0	0.5	1.2	64.4	22.4	7.9	3.6
	東京	人	1,076	7	15	660	209	90	95
		%	100.0	0.7	1.4	61.3	19.4	8.4	8.8
	中部	人	1,305	3	9	801	292	105	95
		%	100.0	0.2	0.7	61.4	22.4	8.0	7.3
	関西	人	1,446	9	12	818	394	158	55
		%	100.0	0.6	0.8	56.6	27.2	10.9	3.8
中国・四国	人	1,356	7	11	766	358	142	72	
	%	100.0	0.5	0.8	56.5	26.4	10.5	5.3	
九州	人	1,980	7	12	1,296	456	137	72	
	%	100.0	0.4	0.6	65.5	23.0	6.9	3.6	
機関別	大学病院	人	9,580	46	86	5,965	2,194	833	456
		%	100.0	0.5	0.9	62.3	22.9	8.7	4.8
	国立	人	4,144	16	27	2,629	926	323	223
		%	100.0	0.4	0.7	63.4	22.3	7.8	5.4
	公立	人	1,293	12	9	754	312	122	84
		%	100.0	0.9	0.7	58.3	24.1	9.4	6.5
	私立	人	4,143	18	50	2,582	956	388	149
		%	100.0	0.4	1.2	62.3	23.1	9.4	3.6
	社会保険病院		人	980	2	7	549	266	88
			%	100.0	0.2	0.7	56.0	27.1	9.0

DPC の理解度との関連

DPC の理解度との関連性をみると、DPC の診断群分類、包括の範囲の理解度が高い職員では「増えた」という回答がやや多くなっており、DPC の理解度と紹介転院に対する評価との間には相関性が見られる。

		サンプル数	減った	少し減った	どちらとも言えない	少し増えた	増えた	無回答	
全体	人	15,154	77	148	9,094	3,630	1,563	642	
	%	100.0	0.5	1.0	60.0	24.0	10.3	4.2	
DPC の診断群分類について (質問 1)	よく理解している	人	328	4	4	167	82	65	6
		%	100.0	1.2	1.2	50.9	25.0	19.8	1.8
	ある程度理解している	人	3,432	22	56	1,760	987	511	96
		%	100.0	0.6	1.6	51.3	28.8	14.9	2.8
	どちらとも言えない	人	1,714	10	23	1,056	427	140	58
		%	100.0	0.6	1.3	61.6	24.9	8.2	3.4
	あまり理解していない	人	6,273	25	41	3,891	1,494	571	251
		%	100.0	0.4	0.7	62.0	23.8	9.1	4.0
	まったく理解していない	人	3,354	16	23	2,199	627	268	221
		%	100.0	0.5	0.7	65.6	18.7	8.0	6.6
無回答	人	53	-	1	21	13	8	10	
	%	100.0	-	1.9	39.6	24.5	15.1	18.9	
DPC の包括の範囲について (質問 2)	よく理解している	人	298	4	4	158	70	55	7
		%	100.0	1.3	1.3	53.0	23.5	18.5	2.3
	ある程度理解している	人	2,761	21	46	1,370	827	429	68
		%	100.0	0.8	1.7	49.6	30.0	15.5	2.5
	どちらとも言えない	人	1,777	7	28	1,079	427	175	61
		%	100.0	0.4	1.6	60.7	24.0	9.8	3.4
	あまり理解していない	人	6,447	29	37	3,954	1,579	585	263
		%	100.0	0.4	0.6	61.3	24.5	9.1	4.1
	まったく理解していない	人	3,817	16	33	2,506	717	313	232
		%	100.0	0.4	0.9	65.7	18.8	8.2	6.1
無回答	人	54	-	-	27	10	6	11	
	%	100.0	-	-	50.0	18.5	11.1	20.4	

クリティカルパスの利用状況との関連

クリティカルパスの利用状況との関連性をみると、利用の状況と紹介転院に対する評価との間にはほとんど関連性は見られない。

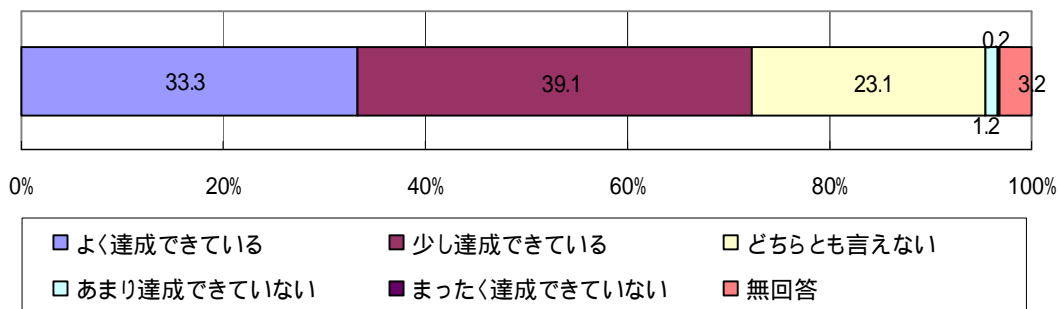
		サンプル数	減った	少し減った	どちらとも言えない	少し増えた	増えた	無回答	
全体	人	15,154	77	148	9,094	3,630	1,563	642	
	%	100.0	0.5	1.0	60.0	24.0	10.3	4.2	
クリティカルパスの利用状況 (問 6)	よく利用されている	人	4,032	31	37	2,308	1,045	474	137
		%	100.0	0.8	0.9	57.2	25.9	11.8	3.4
	少し利用されている	人	5,187	20	67	3,045	1,346	540	169
		%	100.0	0.4	1.3	58.7	25.9	10.4	3.3
	どちらとも言えない	人	1,956	3	15	1,377	368	122	71
		%	100.0	0.2	0.8	70.4	18.8	6.2	3.6
	あまり利用されていない	人	1,788	13	14	1,017	465	219	60
		%	100.0	0.7	0.8	56.9	26.0	12.2	3.4
	まったく利用されていない	人	1,330	7	6	858	249	150	60
		%	100.0	0.5	0.5	64.5	18.7	11.3	4.5
無回答	人	861	3	9	489	157	58	145	
	%	100.0	0.3	1.0	56.8	18.2	6.7	16.8	

(13) 退院にあたっての入院目的の達成状況

全体傾向

入院目的の達成については、「少し達成できている」という回答が 39.1%と最も多く、次いで「よく達成できている」(33.3%)、「どちらとも言えない」(23.1%)の順に多い。7割以上の職員が達成できていると回答しており、高い自己評価となっている。

医師と看護師を比較すると、医師の場合は「よく達成できている」という回答が5割以上あり、非常に高い自己評価となっている。



		サンプル数	よく達成できている	少し達成できている	どちらとも言えない	あまり達成できていない	まったく達成できていない	無回答	
全 体	人	15,154	5,043	5,918	3,499	179	28	487	
	%	100.0	33.3	39.1	23.1	1.2	0.2	3.2	
職制別	医師	人	4,264	2,261	1,323	557	32	9	82
		%	100.0	53.0	31.0	13.1	0.8	0.2	1.9
	看護師	人	10,560	2,677	4,468	2,860	143	19	393
		%	100.0	25.4	42.3	27.1	1.4	0.2	3.7
無回答	人	330	105	127	82	4	-	12	
	%	100.0	31.8	38.5	24.8	1.2	-	3.6	

医師の傾向

ア．性別

性別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

イ．年代別

年代別でみると、年代があがるほど「よく達成できている」という回答が増え、「少し達成できている」という回答が減っており、年代があがるにしたがって入院目的の達成に対する自己評価が高くなる傾向にある。

ウ．地域別

地域別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．機関別

大学病院と社会保険病院を比較すると、社会保険病院の方が「よく達成できている」という回答がやや多いが、回答傾向に大きな差は見られない。

また、国・公・私立の別では、回答傾向に大きな差は見られない。

		サンプル数	よく達成できている	少し達成できている	どちらとも言えない	あまり達成できていない	まったく達成できていない	無回答	
医 師	人	4,264	2,261	1,323	557	32	9	82	
	%	100.0	53.0	31.0	13.1	0.8	0.2	1.9	
性別	男性	人	3,669	1,941	1,133	492	30	7	66
		%	100.0	52.9	30.9	13.4	0.8	0.2	1.8
	女性	人	584	312	187	65	2	2	16
		%	100.0	53.4	32.0	11.1	0.3	0.3	2.7
	無回答	人	11	8	3	-	-	-	-
		%	100.0	72.7	27.3	-	-	-	-
年代別	20歳未満	人	-	-	-	-	-	-	-
		%	-	-	-	-	-	-	-
	20歳代	人	523	252	193	63	1	-	14
		%	100.0	48.2	36.9	12.0	0.2	-	2.7
	30歳代	人	2,033	1,029	657	290	13	6	38
		%	100.0	50.6	32.3	14.3	0.6	0.3	1.9
	40歳代	人	1,254	729	348	143	13	2	19
		%	100.0	58.1	27.8	11.4	1.0	0.2	1.5
	50歳代	人	276	153	77	35	3	-	8
		%	100.0	55.4	27.9	12.7	1.1	-	2.9
	60歳代以上	人	51	30	12	7	1	-	1
		%	100.0	58.8	23.5	13.7	2.0	-	2.0
	無回答	人	127	68	36	19	1	1	2
		%	100.0	53.5	28.3	15.0	0.8	0.8	1.6
地域別	北海道	人	419	236	116	55	3	3	6
		%	100.0	56.3	27.7	13.1	0.7	0.7	1.4
	東北	人	426	226	111	70	5	2	12
		%	100.0	53.1	26.1	16.4	1.2	0.5	2.8
	関東	人	628	330	220	70	5	-	3
		%	100.0	52.5	35.0	11.1	0.8	-	0.5
	東京	人	415	217	126	62	3	-	7
		%	100.0	52.3	30.4	14.9	0.7	-	1.7
	中部	人	426	225	129	59	2	1	10
		%	100.0	52.8	30.3	13.8	0.5	0.2	2.3
	関西	人	462	265	141	44	4	2	6
		%	100.0	57.4	30.5	9.5	0.9	0.4	1.3
	中国・四国	人	593	318	189	72	5	-	9
		%	100.0	53.6	31.9	12.1	0.8	-	1.5
九州	人	890	440	290	125	5	1	29	
	%	100.0	49.4	32.6	14.0	0.6	0.1	3.3	
無回答	人	5	4	1	-	-	-	-	
	%	100.0	80.0	20.0	-	-	-	-	
機関別	大学病院	人	4,130	2,179	1,281	551	32	9	78
		%	100.0	52.8	31.0	13.3	0.8	0.2	1.9
	国立	人	2,277	1,234	670	310	17	7	39
		%	100.0	54.2	29.4	13.6	0.7	0.3	1.7
		人	427	227	140	48	3	-	9
		%	100.0	53.2	32.8	11.2	0.7	-	2.1
	私立	人	1,426	718	471	193	12	2	30
		%	100.0	50.4	33.0	13.5	0.8	0.1	2.1
	社会保険病院	人	129	78	41	6	-	-	4
		%	100.0	60.5	31.8	4.7	-	-	3.1
無回答	人	5	4	1	-	-	-	-	
	%	100.0	80.0	20.0	-	-	-	-	

看護師の傾向

ア．性別

性別でみると、女性の方が「よく達成できている」という回答が多く、自己評価が高い。

イ．年代別

年代別でみると、年代があがるほど「よく達成できている」という回答が増えるのに対し、若い年代ほど「どちらとも言えない」という回答が増えており、年代があがるにしたがって入院目的の達成に対する自己評価が高くなる傾向にある。

ウ．地域別

地域別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．機関別

大学病院と社会保険病院を比較すると、大学病院の方が「少し達成できている」という回答がやや多く、社会保険病院の方が「どちらとも言えない」という回答がやや多いが、回答傾向に大きな差は見られない。

また、国・公・私立の別では、回答傾向に大きな差は見られない。

		サンプル数	よく達成できている	少し達成できている	どちらとも言えない	あまり達成できていない	まったく達成できていない	無回答	
看護師	人	10,560	2,677	4,468	2,860	143	19	393	
	%	100.0	25.4	42.3	27.1	1.4	0.2	3.7	
性別	男性	人	201	34	80	77	3	1	6
		%	100.0	16.9	39.8	38.3	1.5	0.5	3.0
	女性	人	10,319	2,630	4,375	2,774	139	18	383
		%	100.0	25.5	42.4	26.9	1.3	0.2	3.7
	無回答	人	40	13	13	9	1	-	4
		%	100.0	32.5	32.5	22.5	2.5	-	10.0
年代別	20歳未満	人	6	3	1	2	-	-	-
		%	100.0	50.0	16.7	33.3	-	-	-
	20歳代	人	5,861	1,292	2,590	1,715	81	8	175
		%	100.0	22.0	44.2	29.3	1.4	0.1	3.0
	30歳代	人	2,604	703	1,027	742	25	7	100
		%	100.0	27.0	39.4	28.5	1.0	0.3	3.8
	40歳代	人	1,220	413	495	244	21	2	45
		%	100.0	33.9	40.6	20.0	1.7	0.2	3.7
	50歳代	人	670	225	273	105	10	-	57
		%	100.0	33.6	40.7	15.7	1.5	-	8.5
	60歳代以上	人	13	7	3	-	-	-	3
		%	100.0	53.8	23.1	-	-	-	23.1
	無回答	人	186	34	79	52	6	2	13
		%	100.0	18.3	42.5	28.0	3.2	1.1	7.0
地域別	北海道	人	715	231	295	167	8	-	14
		%	100.0	32.3	41.3	23.4	1.1	-	2.0
	東北	人	1,043	265	435	294	17	1	31
		%	100.0	25.4	41.7	28.2	1.6	0.1	3.0
	関東	人	1,639	412	732	429	16	4	46
		%	100.0	25.1	44.7	26.2	1.0	0.2	2.8
	東京	人	1,076	239	408	344	15	3	67
		%	100.0	22.2	37.9	32.0	1.4	0.3	6.2
	中部	人	1,305	292	525	406	6	1	75
		%	100.0	22.4	40.2	31.1	0.5	0.1	5.7
	関西	人	1,446	453	618	298	24	1	52
		%	100.0	31.3	42.7	20.6	1.7	0.1	3.6
	中国・四国	人	1,356	319	581	371	29	2	54
		%	100.0	23.5	42.8	27.4	2.1	0.1	4.0
九州	人	1,980	466	874	551	28	7	54	
	%	100.0	23.5	44.1	27.8	1.4	0.4	2.7	
機関別	大学病院	人	9,580	2,448	4,106	2,543	135	17	331
		%	100.0	25.6	42.9	26.5	1.4	0.2	3.5
	国立	人	4,144	1,020	1,785	1,110	70	8	151
		%	100.0	24.6	43.1	26.8	1.7	0.2	3.6
	公立	人	1,293	340	527	334	24	2	66
		%	100.0	26.3	40.8	25.8	1.9	0.2	5.1
	私立	人	4,143	1,088	1,794	1,099	41	7	114
		%	100.0	26.3	43.3	26.5	1.0	0.2	2.8
	社会保険病院	人	980	229	362	317	8	2	62
		%	100.0	23.4	36.9	32.3	0.8	0.2	6.3

DPC の理解度との関連

DPC の理解度との関連性をみると、DPC の診断群分類、包括の範囲の理解度が高い職員では「よく達成できている」という回答が非常に多く、DPC の理解度と入院目的の達成度に対する自己評価との間には強い相関性が見られる。

		サンプル数	よく達成できている	少し達成できている	どちらとも言えない	あまり達成できていない	まったく達成できていない	無回答
全体	人	15,154	5,043	5,918	3,499	179	28	487
	%	100.0	33.3	39.1	23.1	1.2	0.2	3.2
DPC の診断群分類について (質問 1)	よく理解している	328	252	48	23	-	-	5
	%	100.0	76.8	14.6	7.0	-	-	1.5
	ある程度理解している	3,432	1,664	1,229	418	34	-	87
	%	100.0	48.5	35.8	12.2	1.0	-	2.5
	どちらとも言えない	1,714	461	715	478	13	1	46
	%	100.0	26.9	41.7	27.9	0.8	0.1	2.7
	あまり理解していない	6,273	1,744	2,655	1,596	81	11	186
	%	100.0	27.8	42.3	25.4	1.3	0.2	3.0
	まったく理解していない	3,354	905	1,258	971	51	16	153
	%	100.0	27.0	37.5	29.0	1.5	0.5	4.6
無回答	53	17	13	13	-	-	10	
%	100.0	32.1	24.5	24.5	-	-	18.9	
DPC の包括の範囲について (質問 2)	よく理解している	298	228	43	21	-	-	6
	%	100.0	76.5	14.4	7.0	-	-	2.0
	ある程度理解している	2,761	1,418	933	315	34	-	61
	%	100.0	51.4	33.8	11.4	1.2	-	2.2
	どちらとも言えない	1,777	501	759	460	11	-	46
	%	100.0	28.2	42.7	25.9	0.6	-	2.6
	あまり理解していない	6,447	1,854	2,741	1,564	77	10	201
	%	100.0	28.8	42.5	24.3	1.2	0.2	3.1
	まったく理解していない	3,817	1,027	1,425	1,128	57	18	162
	%	100.0	26.9	37.3	29.6	1.5	0.5	4.2
無回答	54	15	17	11	-	-	11	
%	100.0	27.8	31.5	20.4	-	-	20.4	

クリティカルパスの利用状況との関連

クリティカルパスの利用状況との関連性をみると、クリティカルパスをよく利用している職員の場合は「よく達成できている」という回答が多く、入院目的の達成度に対する自己評価が高いのが特徴的である。しかし、他の階層においては、クリティカルパスの利用状況と入院目的の達成度の間にはあまり相関性は見られない。

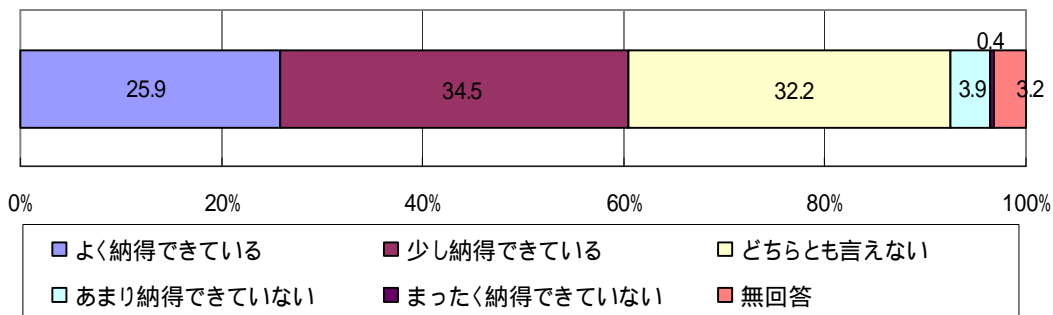
		サンプル数	よく達成できている	少し達成できている	どちらとも言えない	あまり達成できていない	まったく達成できていない	無回答
全体	人	15,154	5,043	5,918	3,499	179	28	487
	%	100.0	33.3	39.1	23.1	1.2	0.2	3.2
クリティカルパスの利用状況 (問 6)	よく利用されている	4,032	1,774	1,498	616	30	6	108
	%	100.0	44.0	37.2	15.3	0.7	0.1	2.7
	少し利用されている	5,187	1,581	2,255	1,157	66	4	124
	%	100.0	30.5	43.5	22.3	1.3	0.1	2.4
	どちらとも言えない	1,956	486	700	694	16	1	59
	%	100.0	24.8	35.8	35.5	0.8	0.1	3.0
	あまり利用されていない	1,788	521	724	458	34	5	46
	%	100.0	29.1	40.5	25.6	1.9	0.3	2.6
	まったく利用されていない	1,330	485	425	345	21	9	45
	%	100.0	36.5	32.0	25.9	1.6	0.7	3.4
無回答	861	196	316	229	12	3	105	
%	100.0	22.8	36.7	26.6	1.4	0.3	12.2	

(14) 医療従事者としての退院に対する納得度

全体傾向

患者の退院については、「少し納得できている」という回答が 34.5%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」(32.2%)、「よく納得できている」(25.9%)の順に多い。約 6 割の職員は納得できていた。

医師と看護師を比較すると、医師の場合は「よく納得できている」という回答が多く、納得した退院ができていると感じている医師が多い。



		サンプル数	よく納得できている	少し納得できている	どちらとも言えない	あまり納得できていない	まったく納得できていない	無回答
全体	人	15,154	3,923	5,231	4,874	584	55	487
	%	100.0	25.9	34.5	32.2	3.9	0.4	3.2
医師	人	4,264	1,890	1,327	773	168	18	88
	%	100.0	44.3	31.1	18.1	3.9	0.4	2.1
看護師	人	10,560	1,956	3,798	3,982	404	35	385
	%	100.0	18.5	36.0	37.7	3.8	0.3	3.6
無回答	人	330	77	106	119	12	2	14
	%	100.0	23.3	32.1	36.1	3.6	0.6	4.2

医師の傾向

ア．性別

性別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

イ．年代別

年代別でみると、20 歳代で「少し納得できている」という回答がやや多いが、回答傾向に大きな差は見られない。

ウ．地域別

地域別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．機関別

大学病院と社会保険病院を比較すると、社会保険病院の方が「よく納得できている」という回答が多い。

また、国・公・私立の別では、回答傾向に大きな差は見られない。

		サンプル数	よく納得できている	少し納得できている	どちらとも言えない	あまり納得できていない	まったく納得できていない	無回答	
医 師	人	4,264	1,890	1,327	773	168	18	88	
	%	100.0	44.3	31.1	18.1	3.9	0.4	2.1	
性別	男性	人	3,669	1,616	1,131	677	157	17	71
		%	100.0	44.0	30.8	18.5	4.3	0.5	1.9
	女性	人	584	268	193	94	11	1	17
		%	100.0	45.9	33.0	16.1	1.9	0.2	2.9
	無回答	人	11	6	3	2	-	-	-
		%	100.0	54.5	27.3	18.2	-	-	-
年代別	20歳未満	人	-	-	-	-	-	-	-
		%	-	-	-	-	-	-	-
	20歳代	人	523	206	196	97	10	-	14
		%	100.0	39.4	37.5	18.5	1.9	-	2.7
	30歳代	人	2,033	890	606	406	80	9	42
		%	100.0	43.8	29.8	20.0	3.9	0.4	2.1
	40歳代	人	1,254	587	394	192	55	6	20
		%	100.0	46.8	31.4	15.3	4.4	0.5	1.6
	50歳代	人	276	131	76	44	16	-	9
		%	100.0	47.5	27.5	15.9	5.8	-	3.3
	60歳代以上	人	51	22	13	12	3	-	1
		%	100.0	43.1	25.5	23.5	5.9	-	2.0
	無回答	人	127	54	42	22	4	3	2
		%	100.0	42.5	33.1	17.3	3.1	2.4	1.6
地域別	北海道	人	419	188	129	73	20	2	7
		%	100.0	44.9	30.8	17.4	4.8	0.5	1.7
	東北	人	426	189	111	90	21	3	12
		%	100.0	44.4	26.1	21.1	4.9	0.7	2.8
	関東	人	628	278	223	101	23	-	3
		%	100.0	44.3	35.5	16.1	3.7	-	0.5
	東京	人	415	166	141	80	18	1	9
		%	100.0	40.0	34.0	19.3	4.3	0.2	2.2
	中部	人	426	212	109	81	13	-	11
		%	100.0	49.8	25.6	19.0	3.1	-	2.6
	関西	人	462	221	137	67	24	7	6
		%	100.0	47.8	29.7	14.5	5.2	1.5	1.3
	中国・四国	人	593	274	174	116	20	-	9
		%	100.0	46.2	29.3	19.6	3.4	-	1.5
九州	人	890	358	302	165	29	5	31	
	%	100.0	40.2	33.9	18.5	3.3	0.6	3.5	
無回答	人	5	4	1	-	-	-	-	
	%	100.0	80.0	20.0	-	-	-	-	
機関別	大学病院	人	4,130	1,813	1,287	761	167	18	84
		%	100.0	43.9	31.2	18.4	4.0	0.4	2.0
	国立	人	2,277	1,026	690	428	78	12	43
		%	100.0	45.1	30.3	18.8	3.4	0.5	1.9
		人	427	170	141	79	24	3	10
		%	100.0	39.8	33.0	18.5	5.6	0.7	2.3
	私立	人	1,426	617	456	254	65	3	31
		%	100.0	43.3	32.0	17.8	4.6	0.2	2.2
	社会保険病院	人	129	73	39	12	1	-	4
		%	100.0	56.6	30.2	9.3	0.8	-	3.1
無回答	人	5	4	1	-	-	-	-	
	%	100.0	80.0	20.0	-	-	-	-	

看護師の傾向

ア．性別

性別でみると、男性で「どちらとも言えない」という回答が5割以上あった。

イ．年代別

年代別でみると、20歳代や30歳代で「どちらとも言えない」という回答がやや多くなっていた。

ウ．地域別

地域別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．機関別

大学病院と社会保険病院を比較すると、社会保険病院の方が「どちらとも言えない」という回答がやや多いが、回答傾向に大きな差は見られない。

また、国・公・私立の別では、私立で「よく納得できている」という回答がやや多く、現状に対する評価が比較的高い。

		サンプル数	よく納得できている	少し納得できている	どちらとも言えない	あまり納得できていない	まったく納得できていない	無回答	
看護師	人	10,560	1,956	3,798	3,982	404	35	385	
	%	100.0	18.5	36.0	37.7	3.8	0.3	3.6	
性別	男性	人	201	24	63	101	7	1	5
		%	100.0	11.9	31.3	50.2	3.5	0.5	2.5
	女性	人	10,319	1,923	3,723	3,868	395	34	376
		%	100.0	18.6	36.1	37.5	3.8	0.3	3.6
	無回答	人	40	9	12	13	2	-	4
		%	100.0	22.5	30.0	32.5	5.0	-	10.0
年代別	20歳未満	人	6	2	1	3	-	-	-
		%	100.0	33.3	16.7	50.0	-	-	-
	20歳代	人	5,861	1,004	2,171	2,314	190	18	164
		%	100.0	17.1	37.0	39.5	3.2	0.3	2.8
	30歳代	人	2,604	498	876	1,017	99	10	104
		%	100.0	19.1	33.6	39.1	3.8	0.4	4.0
	40歳代	人	1,220	291	431	384	66	2	46
		%	100.0	23.9	35.3	31.5	5.4	0.2	3.8
	50歳代	人	670	130	266	176	37	3	58
		%	100.0	19.4	39.7	26.3	5.5	0.4	8.7
	60歳代以上	人	13	2	3	6	-	-	2
		%	100.0	15.4	23.1	46.2	-	-	15.4
	無回答	人	186	29	50	82	12	2	11
		%	100.0	15.6	26.9	44.1	6.5	1.1	5.9
地域別	北海道	人	715	141	269	258	33	1	13
		%	100.0	19.7	37.6	36.1	4.6	0.1	1.8
	東北	人	1,043	195	395	381	38	3	31
		%	100.0	18.7	37.9	36.5	3.6	0.3	3.0
	関東	人	1,639	315	619	596	63	3	43
		%	100.0	19.2	37.8	36.4	3.8	0.2	2.6
	東京	人	1,076	177	352	441	38	4	64
		%	100.0	16.4	32.7	41.0	3.5	0.4	5.9
	中部	人	1,305	204	433	555	33	5	75
		%	100.0	15.6	33.2	42.5	2.5	0.4	5.7
	関西	人	1,446	332	521	476	58	5	54
		%	100.0	23.0	36.0	32.9	4.0	0.3	3.7
	中国・四国	人	1,356	254	489	507	51	3	52
		%	100.0	18.7	36.1	37.4	3.8	0.2	3.8
九州	人	1,980	338	720	768	90	11	53	
	%	100.0	17.1	36.4	38.8	4.5	0.6	2.7	
機関別	大学病院	人	9,580	1,797	3,494	3,570	369	32	318
		%	100.0	18.8	36.5	37.3	3.9	0.3	3.3
	国立	人	4,144	645	1,514	1,629	197	16	143
		%	100.0	15.6	36.5	39.3	4.8	0.4	3.5
	公立	人	1,293	231	436	492	66	4	64
		%	100.0	17.9	33.7	38.1	5.1	0.3	4.9
	私立	人	4,143	921	1,544	1,449	106	12	111
		%	100.0	22.2	37.3	35.0	2.6	0.3	2.7
	社会保険病院	人	980	159	304	412	35	3	67
		%	100.0	16.2	31.0	42.0	3.6	0.3	6.8

DPC の理解度との関連

DPC の理解度との関連性をみると、DPC の診断群分類、包括の範囲の理解度が高い職員では「よく納得できている」という回答が非常に多く、DPC の理解度と退院に対する納得度との間には強い相関性が見られる。

		サンプル数	よく納得できている	少し納得できている	どちらとも言えない	あまり納得できていない	まったく納得できていない	無回答	
全体	人	15,154	3,923	5,231	4,874	584	55	487	
	%	100.0	25.9	34.5	32.2	3.9	0.4	3.2	
DPC の診断群分類について (質問1)	よく理解している	人	328	197	69	38	18	1	5
	%	100.0	60.1	21.0	11.6	5.5	0.3	1.5	
	ある程度理解している	人	3,432	1,337	1,187	672	140	6	90
	%	100.0	39.0	34.6	19.6	4.1	0.2	2.6	
	どちらとも言えない	人	1,714	373	635	612	40	4	50
	%	100.0	21.8	37.0	35.7	2.3	0.2	2.9	
	あまり理解していない	人	6,273	1,344	2,261	2,207	254	22	185
	%	100.0	21.4	36.0	35.2	4.0	0.4	2.9	
	まったく理解していない	人	3,354	664	1,066	1,327	128	22	147
	%	100.0	19.8	31.8	39.6	3.8	0.7	4.4	
無回答	人	53	8	13	18	4	-	10	
%	100.0	15.1	24.5	34.0	7.5	-	18.9		
DPC の包括の範囲について (質問2)	よく理解している	人	298	183	61	34	13	1	6
	%	100.0	61.4	20.5	11.4	4.4	0.3	2.0	
	ある程度理解している	人	2,761	1,156	897	520	121	4	63
	%	100.0	41.9	32.5	18.8	4.4	0.1	2.3	
	どちらとも言えない	人	1,777	380	683	614	48	4	48
	%	100.0	21.4	38.4	34.6	2.7	0.2	2.7	
	あまり理解していない	人	6,447	1,418	2,371	2,189	248	20	201
	%	100.0	22.0	36.8	34.0	3.8	0.3	3.1	
	まったく理解していない	人	3,817	777	1,206	1,497	153	26	158
	%	100.0	20.4	31.6	39.2	4.0	0.7	4.1	
無回答	人	54	9	13	20	1	-	11	
%	100.0	16.7	24.1	37.0	1.9	-	20.4		

クリティカルパスの利用状況との関連

クリティカルパスの利用状況との関連性をみると、クリティカルパスの利用状況と退院に対する納得度との間にはあまり相関性は見られない。

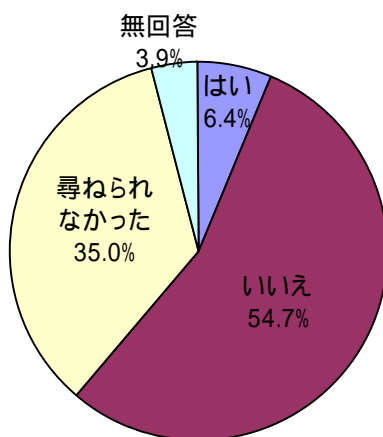
		サンプル数	よく納得できている	少し納得できている	どちらとも言えない	あまり納得できていない	まったく納得できていない	無回答	
全体	人	15,154	3,923	5,231	4,874	584	55	487	
	%	100.0	25.9	34.5	32.2	3.9	0.4	3.2	
クリティカルパスの利用状況 (問6)	よく利用されている	人	4,032	1,346	1,402	1,044	125	11	104
	%	100.0	33.4	34.8	25.9	3.1	0.3	2.6	
	少し利用されている	人	5,187	1,186	2,010	1,635	215	12	129
	%	100.0	22.9	38.8	31.5	4.1	0.2	2.5	
	どちらとも言えない	人	1,956	358	621	851	63	8	55
	%	100.0	18.3	31.7	43.5	3.2	0.4	2.8	
	あまり利用されていない	人	1,788	431	578	630	94	7	48
	%	100.0	24.1	32.3	35.2	5.3	0.4	2.7	
	まったく利用されていない	人	1,330	430	353	431	54	16	46
	%	100.0	32.3	26.5	32.4	4.1	1.2	3.5	
無回答	人	861	172	267	283	33	1	105	
%	100.0	20.0	31.0	32.9	3.8	0.1	12.2		

(15) 入院までの入院診療でかかる費用についての説明の有無

全体傾向

入院診療費用の説明については、「はい(説明している)」回答はわずか 6.4%しかない。半数以上が「いいえ(説明していない)」と回答しており、費用についての説明はほとんど行われていないことがうかがわれる。

医師と看護師を比較すると、医師の場合は「はい(している)」という回答がやや多くなるが、回答傾向に大きな差は見られない。



		サンプル数	はい	いいえ	尋ねられなかった	無回答	
全 体	人	15,154	977	8,286	5,299	592	
	%	100.0	6.4	54.7	35.0	3.9	
職制別	医師	人	4,264	501	2,385	1,268	110
		%	100.0	11.7	55.9	29.7	2.6
	看護師	人	10,560	443	5,720	3,932	465
		%	100.0	4.2	54.2	37.2	4.4
無回答	人	330	33	181	99	17	
	%	100.0	10.0	54.8	30.0	5.2	

医師の傾向

ア．性別

性別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

イ．年代別

年代別でみると、年代があがるほど「はい(説明している)」という回答が多くなるが、50歳代でも18.8%しかない。

ウ．地域別

地域別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．機関別

大学病院と社会保険病院の比較、また国・公・私立の別のいずれについても、回答傾向に大きな差は見られない。

		サンプル数	はい	いいえ	尋ねられなかった	無回答	
医 師	人	4,264	501	2,385	1,268	110	
	%	100.0	11.7	55.9	29.7	2.6	
性別	男性	人	3,669	443	2,083	1,059	84
		%	100.0	12.1	56.8	28.9	2.3
	女性	人	584	56	298	204	26
		%	100.0	9.6	51.0	34.9	4.5
無回答		人	11	2	4	5	
		%	100.0	18.2	36.4	45.5	
年代別	20歳未満	人	-	-	-	-	
		%	-	-	-	-	
	20歳代	人	523	35	302	166	20
		%	100.0	6.7	57.7	31.7	3.8
	30歳代	人	2,033	189	1,184	611	49
		%	100.0	9.3	58.2	30.1	2.4
	40歳代	人	1,254	193	686	353	22
		%	100.0	15.4	54.7	28.1	1.8
	50歳代	人	276	52	129	84	11
		%	100.0	18.8	46.7	30.4	4.0
60歳代以上	人	51	14	21	11	5	
	%	100.0	27.5	41.2	21.6	9.8	
無回答		人	127	18	63	43	
		%	100.0	14.2	49.6	33.9	
地域別	北海道	人	419	59	239	115	6
		%	100.0	14.1	57.0	27.4	1.4
	東北	人	426	54	221	134	17
		%	100.0	12.7	51.9	31.5	4.0
	関東	人	628	96	352	173	7
		%	100.0	15.3	56.1	27.5	1.1
	東京	人	415	50	231	125	9
		%	100.0	12.0	55.7	30.1	2.2
	中部	人	426	49	222	139	16
		%	100.0	11.5	52.1	32.6	3.8
	関西	人	462	46	255	147	14
		%	100.0	10.0	55.2	31.8	3.0
	中国・四国	人	593	50	354	178	11
		%	100.0	8.4	59.7	30.0	1.9
九州	人	890	96	507	257	30	
	%	100.0	10.8	57.0	28.9	3.4	
無回答		人	5	1	4	-	
		%	100.0	20.0	80.0	-	
機関別	大学病院	人	4,130	487	2,311	1,228	104
		%	100.0	11.8	56.0	29.7	2.5
	国立	人	2,277	268	1,268	689	52
		%	100.0	11.8	55.7	30.3	2.3
	公立	人	427	41	248	126	12
		%	100.0	9.6	58.1	29.5	2.8
	私立	人	1,426	178	795	413	40
		%	100.0	12.5	55.8	29.0	2.8
	社会保険病院	人	129	13	70	40	6
		%	100.0	10.1	54.3	31.0	4.7
無回答		人	5	1	4	-	
		%	100.0	20.0	80.0	-	

看護師の傾向

ア．性別

性別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

イ．年代別

年代別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

ウ．地域別

地域別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．機関別

大学病院と社会保険病院を比較すると、社会保険病院の方が「はい(説明している)」という回答がやや多いが、回答傾向に大きな差は見られない。

また、国・公・私立の別でも、回答傾向に大きな差は見られない。

		サンプル数	はい	いいえ	尋ねられなかった	無回答	
看護師	人	10,560	443	5,720	3,932	465	
	%	100.0	4.2	54.2	37.2	4.4	
性別	男性	人	201	12	119	62	8
		%	100.0	6.0	59.2	30.8	4.0
	女性	人	10,319	431	5,585	3,852	451
		%	100.0	4.2	54.1	37.3	4.4
	無回答	人	40	-	16	18	6
		%	100.0	-	40.0	45.0	15.0
年代別	20歳未満	人	6	-	4	2	-
		%	100.0	-	66.7	33.3	-
	20歳代	人	5,861	167	3,199	2,280	215
		%	100.0	2.8	54.6	38.9	3.7
	30歳代	人	2,604	133	1,394	968	109
		%	100.0	5.1	53.5	37.2	4.2
	40歳代	人	1,220	80	674	409	57
		%	100.0	6.6	55.2	33.5	4.7
	50歳代	人	670	55	342	203	70
		%	100.0	8.2	51.0	30.3	10.4
	60歳代以上	人	13	2	3	3	5
		%	100.0	15.4	23.1	23.1	38.5
	無回答	人	186	6	104	67	9
		%	100.0	3.2	55.9	36.0	4.8
地域別	北海道	人	715	36	411	251	17
		%	100.0	5.0	57.5	35.1	2.4
	東北	人	1,043	51	545	404	43
		%	100.0	4.9	52.3	38.7	4.1
	関東	人	1,639	49	898	640	52
		%	100.0	3.0	54.8	39.0	3.2
	東京	人	1,076	52	583	373	68
		%	100.0	4.8	54.2	34.7	6.3
	中部	人	1,305	69	714	443	79
		%	100.0	5.3	54.7	33.9	6.1
	関西	人	1,446	66	731	572	77
		%	100.0	4.6	50.6	39.6	5.3
	中国・四国	人	1,356	37	762	497	60
		%	100.0	2.7	56.2	36.7	4.4
九州	人	1,980	83	1,076	752	69	
	%	100.0	4.2	54.3	38.0	3.5	
機関別	大学病院	人	9,580	364	5,261	3,547	408
		%	100.0	3.8	54.9	37.0	4.3
	国立	人	4,144	152	2,364	1,437	191
		%	100.0	3.7	57.0	34.7	4.6
	公立	人	1,293	50	710	467	66
		%	100.0	3.9	54.9	36.1	5.1
	私立	人	4,143	162	2,187	1,643	151
		%	100.0	3.9	52.8	39.7	3.6
	社会保険病院	人	980	79	459	385	57
		%	100.0	8.1	46.8	39.3	5.8

DPC の理解度との関連

DPC の理解度との関連性をみると、DPC の診断群分類、包括の範囲の理解度が高い職員では「はい(説明している)」という回答が多く、DPC の理解度と退院に対する入院診療費用の説明の状況との間には相関性が見られる。

		サンプル数	はい	いいえ	尋ねられなかった	無回答
全体	人	15,154	977	8,286	5,299	592
	%	100.0	6.4	54.7	35.0	3.9
DPC の診断群分類に関する質問(1)	よく理解している	328	95	127	97	9
	%	100.0	29.0	38.7	29.6	2.7
	ある程度理解している	3,432	439	1,764	1,121	108
	%	100.0	12.8	51.4	32.7	3.1
	どちらとも言えない	1,714	89	886	681	58
	%	100.0	5.2	51.7	39.7	3.4
	あまり理解していない	6,273	259	3,553	2,229	232
	%	100.0	4.1	56.6	35.5	3.7
	まったく理解していない	3,354	93	1,928	1,157	176
	%	100.0	2.8	57.5	34.5	5.2
無回答	53	2	28	14	9	
%	100.0	3.8	52.8	26.4	17.0	
DPC の包括の範囲に関する質問(2)	よく理解している	298	96	98	94	10
	%	100.0	32.2	32.9	31.5	3.4
	ある程度理解している	2,761	386	1,391	899	85
	%	100.0	14.0	50.4	32.6	3.1
	どちらとも言えない	1,777	105	868	743	61
	%	100.0	5.9	48.8	41.8	3.4
	あまり理解していない	6,447	278	3,692	2,239	238
	%	100.0	4.3	57.3	34.7	3.7
	まったく理解していない	3,817	110	2,216	1,303	188
	%	100.0	2.9	58.1	34.1	4.9
無回答	54	2	21	21	10	
%	100.0	3.7	38.9	38.9	18.5	

2. 患者満足度調査

2-1 サンプル数および回答者の属性

(1) サンプル数

7,394 サンプル (配布数 14,500、回収率 51.0%)

(2) 回答者の属性

	全体	7,394 人	100.0%
性別	男性	3,863 人	52.2%
	女性	3,435 人	46.5%
	無回答	96 人	1.3%
年代	20歳未満	445 人	6.0%
	20歳代	525 人	7.1%
	30歳代	709 人	9.6%
	40歳代	683 人	9.2%
	50歳代	1,330 人	18.0%
	60歳代	1,681 人	22.7%
	70歳代	1,414 人	19.1%
	80歳代以上	356 人	4.8%
	無回答	251 人	3.4%
地域	北海道	611 人	8.3%
	東北	882 人	11.9%
	東京	810 人	11.0%
	関東	681 人	9.2%
	中部	963 人	13.0%
	関西	1,004 人	13.6%
	中国・四国	892 人	12.1%
	九州	1,549 人	20.9%
	無回答	2 人	0.0%

2-2 調査結果

(1) 入院前の説明に対する納得度

全体傾向

入院前の説明については、「よく納得できた」という回答が81.4%と非常に多く、「少し納得できた」(12.1%)という回答とあわせ、9割以上の患者が納得していると回答しており、高い評価が得られている。

属性等によるクロス分析

ア．性別

性別でみると、ほとんど差は見られない。

イ．年代別

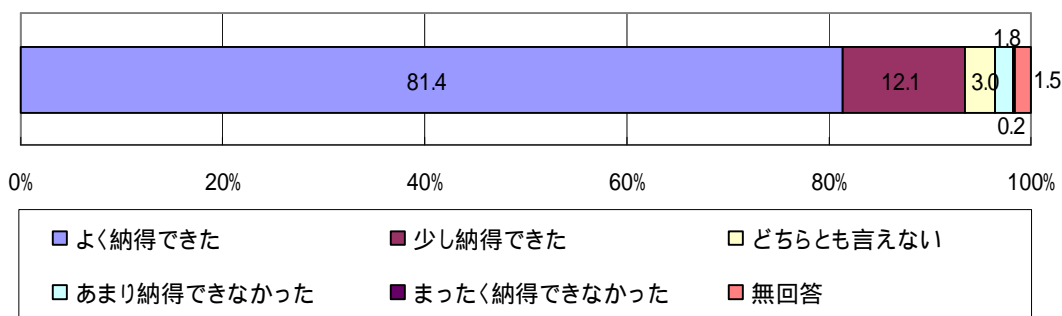
年代別でみると、ほとんど差は見られない。

ウ．地域別

地域別でみると、東北で「よく納得できた」という回答がやや少なく、「少し納得できた」という回答が多くなっているが、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．退院後の予定

退院後の予定との関連性をみると、ほとんど差は見られない。



		サンプル数	よく納得できた	少し納得できた	どちらとも言えない	あまり納得できなかった	まったく納得できなかった	無回答	
全 体	人	7,394	6,017	897	220	134	13	113	
	%	100.0	81.4	12.1	3.0	1.8	0.2	1.5	
性別	男性	人	3,863	3,148	466	114	74	8	53
		%	100.0	81.5	12.1	3.0	1.9	0.2	1.4
	女性	人	3,435	2,797	417	104	57	5	55
		%	100.0	81.4	12.1	3.0	1.7	0.1	1.6
無回答		人	96	72	14	2	3	-	5
		%	100.0	75.0	14.6	2.1	3.1	-	5.2
年代別	20歳未満	人	445	371	60	7	2	1	4
		%	100.0	83.4	13.5	1.6	0.4	0.2	0.9
	20歳代	人	525	418	72	21	10	-	4
		%	100.0	79.6	13.7	4.0	1.9	-	0.8
	30歳代	人	709	578	83	30	15	1	2
		%	100.0	81.5	11.7	4.2	2.1	0.1	0.3
	40歳代	人	683	544	93	24	12	5	5
		%	100.0	79.6	13.6	3.5	1.8	0.7	0.7
	50歳代	人	1,330	1,088	168	32	25	1	16
		%	100.0	81.8	12.6	2.4	1.9	0.1	1.2
	60歳代	人	1,681	1,383	188	47	25	3	35
		%	100.0	82.3	11.2	2.8	1.5	0.2	2.1
	70歳代	人	1,414	1,172	149	31	33	1	28
		%	100.0	82.9	10.5	2.2	2.3	0.1	2.0
80歳代以上	人	356	268	52	20	6	1	9	
	%	100.0	75.3	14.6	5.6	1.7	0.3	2.5	
無回答		人	251	195	32	8	6	-	10
		%	100.0	77.7	12.7	3.2	2.4	-	4.0
地域別	北海道	人	611	501	74	15	12	1	8
		%	100.0	82.0	12.1	2.5	2.0	0.2	1.3
	東北	人	882	619	162	68	22	1	10
		%	100.0	70.2	18.4	7.7	2.5	0.1	1.1
	東京	人	810	678	92	15	17	2	6
		%	100.0	83.7	11.4	1.9	2.1	0.2	0.7
	関東	人	681	561	76	17	11	3	13
		%	100.0	82.4	11.2	2.5	1.6	0.4	1.9
	中部	人	963	811	103	23	7	-	19
		%	100.0	84.2	10.7	2.4	0.7	-	2.0
	関西	人	1,004	837	111	22	15	3	16
		%	100.0	83.4	11.1	2.2	1.5	0.3	1.6
	中国・四国	人	892	743	94	25	16	3	11
		%	100.0	83.3	10.5	2.8	1.8	0.3	1.2
九州	人	1,549	1,266	184	35	34	-	30	
	%	100.0	81.7	11.9	2.3	2.2	-	1.9	
無回答		人	2	1	1	-	-	-	-
		%	100.0	50.0	50.0	-	-	-	-
退 院 後 の	自宅	人	6,683	5,466	813	192	111	11	90
		%	100.0	81.8	12.2	2.9	1.7	0.2	1.3
	他病院へ転院	人	435	351	46	17	13	1	7
		%	100.0	80.7	10.6	3.9	3.0	0.2	1.6
無回答		人	276	200	38	11	10	1	16
		%	100.0	72.5	13.8	4.0	3.6	0.4	5.8

(2) 入院前の費用に関する説明の有無

全体傾向

入院前の費用に関する説明については、「はい(あった)」という回答は 26.3%しかなく、「いいえ(なかった)」という回答が 71.4%と非常に多い。入院前の費用に関する説明は十分に行われていないことがうかがわれる。

属性等によるクロス分析

ア．性別

性別でみると、ほとんど差は見られない。

イ．年代別

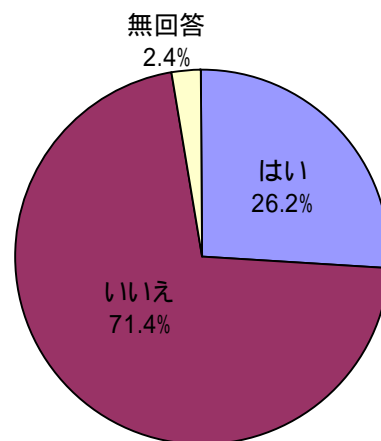
年代別でみると、20歳未満で「はい(あった)」という回答が 35.1%と多いが、その他の年代では大きな差は見られない。

ウ．地域別

地域別でみると、「はい(あった)」という回答は、東京で 35.6%、関西で 31.6%、東北で 31.2%とやや高いのに対し、北海道 21.1%、中国・四国 21.0%、九州 20.1%と地域による差が見られる。

エ．退院後の予定

退院後の予定との関連性をみると、回答傾向に大きな差は見られない。



		サンプル数	はい	いいえ	無回答	
全 体	人	7,394	1,942	5,277	175	
	%	100.0	26.3	71.4	2.4	
性別	男性	人	3,863	1,064	2,719	80
		%	100.0	27.5	70.4	2.1
	女性	人	3,435	850	2,499	86
		%	100.0	24.7	72.8	2.5
	無回答	人	96	28	59	9
		%	100.0	29.2	61.5	9.4
年代別	20歳未満	人	445	156	281	8
		%	100.0	35.1	63.1	1.8
	20歳代	人	525	149	365	11
		%	100.0	28.4	69.5	2.1
	30歳代	人	709	218	483	8
		%	100.0	30.7	68.1	1.1
	40歳代	人	683	152	525	6
		%	100.0	22.3	76.9	0.9
	50歳代	人	1,330	282	1,030	18
		%	100.0	21.2	77.4	1.4
	60歳代	人	1,681	405	1,224	52
		%	100.0	24.1	72.8	3.1
	70歳代	人	1,414	398	970	46
		%	100.0	28.1	68.6	3.3
	80歳代以上	人	356	110	234	12
		%	100.0	30.9	65.7	3.4
	無回答	人	251	72	165	14
		%	100.0	28.7	65.7	5.6
地域別	北海道	人	611	129	468	14
		%	100.0	21.1	76.6	2.3
	東北	人	882	275	588	19
		%	100.0	31.2	66.7	2.2
	東京	人	810	288	509	13
		%	100.0	35.6	62.8	1.6
	関東	人	681	167	493	21
		%	100.0	24.5	72.4	3.1
	中部	人	963	267	672	24
		%	100.0	27.7	69.8	2.5
	関西	人	1,004	317	672	15
		%	100.0	31.6	66.9	1.5
中国・四国	人	892	187	684	21	
	%	100.0	21.0	76.7	2.4	
九州	人	1,549	311	1,190	48	
	%	100.0	20.1	76.8	3.1	
無回答	人	2	1	1	-	
	%	100.0	50.0	50.0	-	
退 院 後 の	自宅	人	6,683	1,760	4,768	155
		%	100.0	26.3	71.3	2.3
	他病院へ転院	人	435	102	327	6
		%	100.0	23.4	75.2	1.4
	無回答	人	276	80	182	14
		%	100.0	29.0	65.9	5.1

(3) 入院医療費の算定方法が変わったことの認知状況

全体傾向

入院医療費の算定方法が変わったことについては、「はい(知っていた)」という回答は 31.7%で、「いいえ(知らなかった)」という回答が 66.5%と多い。入院医療費の算定方法の変化については十分に認知されていないことがうかがわれる。

属性等によるクロス分析

ア．性別

性別でみると、差は見られない。

イ．年代別

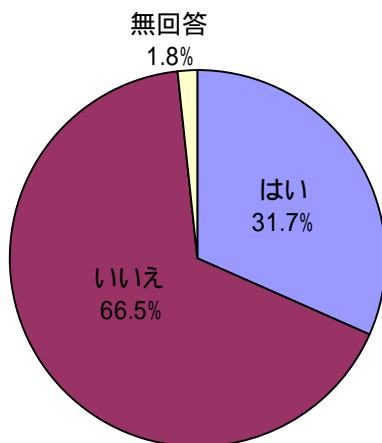
年代別でみると、50 歳代、60 歳代以上で「はい(知っていた)」という回答がやや多いが、大きな差は見られない。

ウ．地域別

地域別でみると、「はい(知っていた)」という回答割合は、北海道(39.8%)、関西(37.4%)、中部(37.1%)で高いのに対し、東京では 22.7%しかなく、地域による差が見られる。

エ．退院後の予定

退院後の予定との関連性をみると、自宅へ戻る患者の方が「はい(知っていた)」という回答割合がやや高いが、回答傾向に大きな差は見られない。



		サンプル数	はい	いいえ	無回答	
全 体		人	7,394	2,345	4,919	130
		%	100.0	31.7	66.5	1.8
性別	男性	人	3,863	1,219	2,595	49
		%	100.0	31.6	67.2	1.3
	女性	人	3,435	1,087	2,271	77
		%	100.0	31.6	66.1	2.2
	無回答	人	96	39	53	4
		%	100.0	40.6	55.2	4.2
年代別	20歳未満	人	445	131	309	5
		%	100.0	29.4	69.4	1.1
	20歳代	人	525	140	381	4
		%	100.0	26.7	72.6	0.8
	30歳代	人	709	205	501	3
		%	100.0	28.9	70.7	0.4
	40歳代	人	683	201	478	4
		%	100.0	29.4	70.0	0.6
	50歳代	人	1,330	433	884	13
		%	100.0	32.6	66.5	1.0
	60歳代	人	1,681	553	1,084	44
		%	100.0	32.9	64.5	2.6
	70歳代	人	1,414	494	882	38
		%	100.0	34.9	62.4	2.7
	80歳代以上	人	356	105	243	8
		%	100.0	29.5	68.3	2.2
	無回答	人	251	83	157	11
		%	100.0	33.1	62.5	4.4
地域別	北海道	人	611	243	362	6
		%	100.0	39.8	59.2	1.0
	東北	人	882	243	623	16
		%	100.0	27.6	70.6	1.8
	東京	人	810	184	612	14
		%	100.0	22.7	75.6	1.7
	関東	人	681	216	455	10
		%	100.0	31.7	66.8	1.5
	中部	人	963	357	591	15
		%	100.0	37.1	61.4	1.6
	関西	人	1,004	375	610	19
		%	100.0	37.4	60.8	1.9
	中国・四国	人	892	308	569	15
		%	100.0	34.5	63.8	1.7
九州	人	1,549	418	1,096	35	
	%	100.0	27.0	70.8	2.3	
無回答	人	2	1	1	-	
	%	100.0	50.0	50.0	-	
退 予 院 定 後 の	自宅	人	6,683	2,134	4,445	104
		%	100.0	31.9	66.5	1.6
	他病院へ転院	人	435	112	311	12
		%	100.0	25.7	71.5	2.8
無回答	人	276	99	163	14	
	%	100.0	35.9	59.1	5.1	

(4) 入院中の質問等を通じた医師への信頼感

全体傾向

入院中に質問等を通じて医師に対して信頼感を持てたかということについては、「よく持てた」という回答が74.3%と多く、「少し持てた」(16.3%)という回答をあわせ、約9割の患者が医師への信頼感を得たと回答しており、高い評価となっている。

属性等によるクロス分析

ア．性別

性別でみると、差は見られない。

イ．年代別

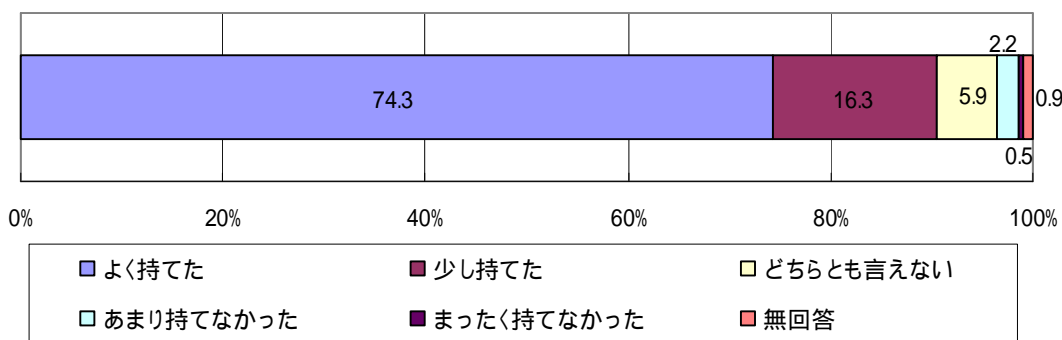
年代別でみると、70歳代で「よく持てた」という回答が80.8%あるのに対し、30歳代、40歳代では7割を下回っており、それほど大きな差ではないが、年代があがるほど信頼度が高くなるという傾向にある。

ウ．地域別

地域別でみると、東北で「よく持てた」という回答がやや少なく、「少し持てた」という回答がやや多くなっているが、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．退院後の予定

退院後の予定との関連性をみると、ほとんど差は見られない。



		サンプル数	よく持てた	少し持てた	どちらとも言えない	あまり持てなかった	まったく持てなかった	無回答	
全 体	人	7,394	5,495	1,205	433	161	34	66	
	%	100.0	74.3	16.3	5.9	2.2	0.5	0.9	
性別	男性	人	3,863	2,866	623	234	90	22	28
		%	100.0	74.2	16.1	6.1	2.3	0.6	0.7
	女性	人	3,435	2,561	564	196	68	12	34
		%	100.0	74.6	16.4	5.7	2.0	0.3	1.0
	無回答	人	96	68	18	3	3	-	4
		%	100.0	70.8	18.8	3.1	3.1	-	4.2
年代別	20歳未満	人	445	301	90	41	8	1	4
		%	100.0	67.6	20.2	9.2	1.8	0.2	0.9
	20歳代	人	525	382	90	41	11	1	-
		%	100.0	72.8	17.1	7.8	2.1	0.2	-
	30歳代	人	709	482	148	57	18	4	-
		%	100.0	68.0	20.9	8.0	2.5	0.6	-
	40歳代	人	683	477	123	54	23	5	1
		%	100.0	69.8	18.0	7.9	3.4	0.7	0.1
	50歳代	人	1,330	992	214	77	26	6	15
		%	100.0	74.6	16.1	5.8	2.0	0.5	1.1
	60歳代	人	1,681	1,277	262	72	39	11	20
		%	100.0	76.0	15.6	4.3	2.3	0.7	1.2
	70歳代	人	1,414	1,142	180	50	22	5	15
		%	100.0	80.8	12.7	3.5	1.6	0.4	1.1
	80歳代以上	人	356	269	54	25	3	1	4
		%	100.0	75.6	15.2	7.0	0.8	0.3	1.1
	無回答	人	251	173	44	16	11	-	7
		%	100.0	68.9	17.5	6.4	4.4	-	2.8
地域別	北海道	人	611	452	98	39	17	1	4
		%	100.0	74.0	16.0	6.4	2.8	0.2	0.7
	東北	人	882	540	203	106	24	2	7
		%	100.0	61.2	23.0	12.0	2.7	0.2	0.8
	東京	人	810	620	123	47	13	5	2
		%	100.0	76.5	15.2	5.8	1.6	0.6	0.2
	関東	人	681	492	116	42	22	6	3
		%	100.0	72.2	17.0	6.2	3.2	0.9	0.4
	中部	人	963	741	149	36	22	1	14
		%	100.0	76.9	15.5	3.7	2.3	0.1	1.5
	関西	人	1,004	783	131	50	23	5	12
		%	100.0	78.0	13.0	5.0	2.3	0.5	1.2
	中国・四国	人	892	699	123	45	8	7	10
		%	100.0	78.4	13.8	5.0	0.9	0.8	1.1
	九州	人	1,549	1,167	262	68	31	7	14
		%	100.0	75.3	16.9	4.4	2.0	0.5	0.9
	無回答	人	2	1	-	-	1	-	-
		%	100.0	50.0	-	-	50.0	-	-
退 予 院 定 後 の	自宅	人	6,683	4,979	1,090	393	135	29	57
		%	100.0	74.5	16.3	5.9	2.0	0.4	0.9
	他病院へ転院	人	435	320	70	24	16	2	3
		%	100.0	73.6	16.1	5.5	3.7	0.5	0.7
	無回答	人	276	196	45	16	10	3	6
		%	100.0	71.0	16.3	5.8	3.6	1.1	2.2

(5) 入院中の療養生活に対する支援への満足度

全体傾向

入院中に療養生活に対する支援については、「まったく不満はなかった」という回答が 53.9%と半数以上あり、「あまり不満はなかった」(32.4%)という回答をあわせると、9割近くの患者は療養生活に満足していると回答しており、ここでも高い評価となっている。

属性等によるクロス分析

ア．性別

性別でみると、ほとんど差は見られない。

イ．年代別

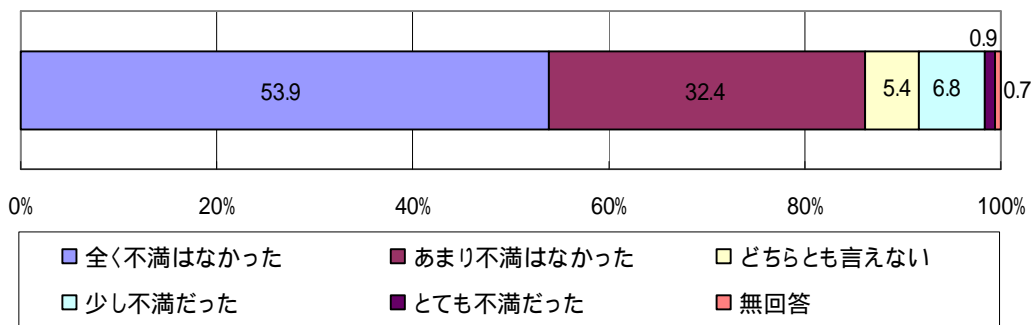
年代別でみると、70歳代で「まったく不満はなかった」という回答が 62.6%と高いのに対し、20歳未満では「少し不満だった」という回答が 10.8%とやや高くなっているように、年代があがるほど満足度が高くなるという傾向にある。

ウ．地域別

地域別でみると、北海道で「少し不満だった」という回答が、また東北で「どちらとも言えない」という回答がやや多いものの、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．退院後の予定

退院後の予定との関連性をみると、ほとんど差は見られない。



		サンプル数	全く不満はな かった	あまり不満は なかった	どちらとも言 えない	少し不満だっ た	とても不満 だった	無回答	
全 体	人	7,394	3,982	2,396	399	500	64	53	
	%	100.0	53.9	32.4	5.4	6.8	0.9	0.7	
性別	男性	人	3,863	2,116	1,222	192	273	38	22
		%	100.0	54.8	31.6	5.0	7.1	1.0	0.6
	女性	人	3,435	1,809	1,145	203	224	25	29
		%	100.0	52.7	33.3	5.9	6.5	0.7	0.8
無回答	人	96	57	29	4	3	1	2	
	%	100.0	59.4	30.2	4.2	3.1	1.0	2.1	
年代別	20歳未満	人	445	187	161	37	48	11	1
		%	100.0	42.0	36.2	8.3	10.8	2.5	0.2
	20歳代	人	525	268	180	33	34	9	1
		%	100.0	51.0	34.3	6.3	6.5	1.7	0.2
	30歳代	人	709	329	272	52	48	6	2
		%	100.0	46.4	38.4	7.3	6.8	0.8	0.3
	40歳代	人	683	329	255	44	50	5	-
		%	100.0	48.2	37.3	6.4	7.3	0.7	-
	50歳代	人	1,330	698	451	62	97	10	12
		%	100.0	52.5	33.9	4.7	7.3	0.8	0.9
	60歳代	人	1,681	964	502	75	109	15	16
		%	100.0	57.3	29.9	4.5	6.5	0.9	1.0
	70歳代	人	1,414	885	393	56	67	5	8
		%	100.0	62.6	27.8	4.0	4.7	0.4	0.6
80歳代以上	人	356	201	105	22	21	-	7	
	%	100.0	56.5	29.5	6.2	5.9	-	2.0	
無回答	人	251	121	77	18	26	3	6	
	%	100.0	48.2	30.7	7.2	10.4	1.2	2.4	
地域別	北海道	人	611	300	206	34	65	3	3
		%	100.0	49.1	33.7	5.6	10.6	0.5	0.5
	東北	人	882	387	315	109	59	6	6
		%	100.0	43.9	35.7	12.4	6.7	0.7	0.7
	東京	人	810	448	254	42	52	9	5
		%	100.0	55.3	31.4	5.2	6.4	1.1	0.6
	関東	人	681	360	220	27	61	10	3
		%	100.0	52.9	32.3	4.0	9.0	1.5	0.4
	中部	人	963	547	316	29	50	8	13
		%	100.0	56.8	32.8	3.0	5.2	0.8	1.3
	関西	人	1,004	575	329	40	46	9	5
		%	100.0	57.3	32.8	4.0	4.6	0.9	0.5
	中国・四国	人	892	504	270	36	66	6	10
		%	100.0	56.5	30.3	4.0	7.4	0.7	1.1
九州	人	1,549	860	486	82	101	12	8	
	%	100.0	55.5	31.4	5.3	6.5	0.8	0.5	
無回答	人	2	1	-	-	-	1	-	
	%	100.0	50.0	-	-	-	50.0	-	
退 予 院 定 後 の	自宅	人	6,683	3,601	2,180	367	440	52	43
		%	100.0	53.9	32.6	5.5	6.6	0.8	0.6
	他病院へ転院	人	435	235	134	18	41	5	2
		%	100.0	54.0	30.8	4.1	9.4	1.1	0.5
無回答	人	276	146	82	14	19	7	8	
	%	100.0	52.9	29.7	5.1	6.9	2.5	2.9	

(6) 退院後の生活についての医師等からの説明や支援の有無

全体傾向

退院後の生活についての医師等からの説明や支援については、「よく受けられた」という回答が59.1%と多く、「少し受けられた」(16.2%)という回答をあわせると、8割近くの患者が退院後の生活についての説明等が受けられたとしている。

属性等によるクロス分析

ア．性別

性別でみると、ほとんど差は見られない。

イ．年代別

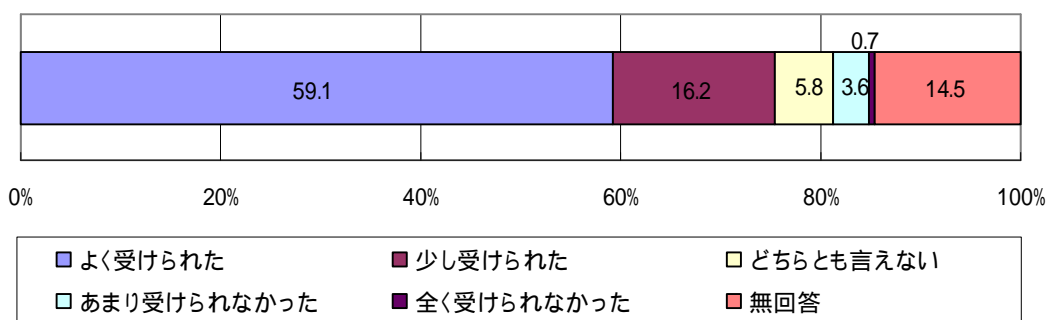
年代別でみると、40歳代で「よく受けられた」という回答がやや少なく、「少し受けられた」という回答がやや多いが、回答傾向に大きな差は見られない。

ウ．地域別

地域別でみると、東北で「どちらとも言えない」という回答がやや多いが、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．退院後の予定

退院後の予定との関連性をみると、他病院へ転院という患者で「よく受けられた」という回答がやや少ないものの、回答傾向に大きな差は見られない。



		サンプル数	よく受けられた	少し受けられた	どちらとも言えない	あまり受けられなかった	全く受けられなかった	無回答	
全 体	人	7,394	4,373	1,199	429	267	52	1,074	
	%	100.0	59.1	16.2	5.8	3.6	0.7	14.5	
性別	男性	人	3,863	2,262	626	236	160	34	545
		%	100.0	58.6	16.2	6.1	4.1	0.9	14.1
	女性	人	3,435	2,060	561	189	102	17	506
		%	100.0	60.0	16.3	5.5	3.0	0.5	14.7
無回答		人	96	51	12	4	5	1	23
		%	100.0	53.1	12.5	4.2	5.2	1.0	24.0
年代別	20歳未満	人	445	294	75	25	14	4	33
		%	100.0	66.1	16.9	5.6	3.1	0.9	7.4
	20歳代	人	525	340	98	41	15	1	30
		%	100.0	64.8	18.7	7.8	2.9	0.2	5.7
	30歳代	人	709	442	125	64	31	3	44
		%	100.0	62.3	17.6	9.0	4.4	0.4	6.2
	40歳代	人	683	367	161	61	24	4	66
		%	100.0	53.7	23.6	8.9	3.5	0.6	9.7
	50歳代	人	1,330	796	242	73	43	6	170
		%	100.0	59.8	18.2	5.5	3.2	0.5	12.8
	60歳代	人	1,681	983	242	70	70	16	300
		%	100.0	58.5	14.4	4.2	4.2	1.0	17.8
	70歳代	人	1,414	842	164	53	39	11	305
		%	100.0	59.5	11.6	3.7	2.8	0.8	21.6
80歳代以上	人	356	174	53	31	17	5	76	
	%	100.0	48.9	14.9	8.7	4.8	1.4	21.3	
無回答		人	251	135	39	11	14	2	50
		%	100.0	53.8	15.5	4.4	5.6	0.8	19.9
地域別	北海道	人	611	385	107	33	19	4	63
		%	100.0	63.0	17.5	5.4	3.1	0.7	10.3
	東北	人	882	463	180	101	44	10	84
		%	100.0	52.5	20.4	11.5	5.0	1.1	9.5
	東京	人	810	465	131	38	31	7	138
		%	100.0	57.4	16.2	4.7	3.8	0.9	17.0
	関東	人	681	400	115	34	31	5	96
		%	100.0	58.7	16.9	5.0	4.6	0.7	14.1
	中部	人	963	577	147	46	34	5	154
		%	100.0	59.9	15.3	4.8	3.5	0.5	16.0
	関西	人	1,004	640	141	50	28	8	137
		%	100.0	63.7	14.0	5.0	2.8	0.8	13.6
	中国・四国	人	892	544	144	42	26	4	132
		%	100.0	61.0	16.1	4.7	2.9	0.4	14.8
九州	人	1,549	898	234	85	54	9	269	
	%	100.0	58.0	15.1	5.5	3.5	0.6	17.4	
無回答		人	2	1	-	-	-	-	1
		%	100.0	50.0	-	-	-	-	50.0
退 予 院 定 後 の	自宅	人	6,683	4,004	1,093	386	240	44	916
		%	100.0	59.9	16.4	5.8	3.6	0.7	13.7
	他病院へ転院	人	435	217	70	29	17	3	99
		%	100.0	49.9	16.1	6.7	3.9	0.7	22.8
無回答		人	276	152	36	14	10	5	59
		%	100.0	55.1	13.0	5.1	3.6	1.8	21.4

(7) 入院目的の達成状況

全体傾向

入院目的の達成状況については、「まったく不満はなかった」(48.3%)と「あまり不満はなかった」(25.9%)をあわせると、7割以上の患者が不満はなかったと回答している。

属性等によるクロス分析

ア．性別

性別で見ると、ほとんど差は見られない。

イ．年代別

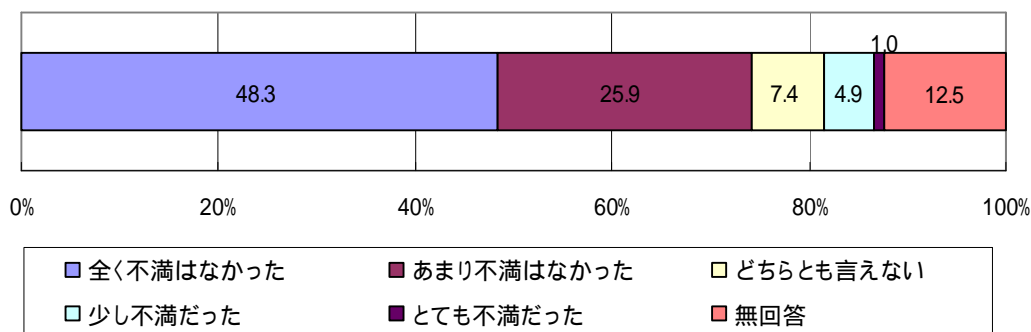
年代別で見ると、40歳代で「まったく不満はなかった」という回答がやや少なく、「あまり不満はなかった」という回答がやや多いが、回答傾向に大きな差は見られない。

ウ．地域別

地域別で見ると、東北で「まったく不満はなかった」という回答がやや少なく、「どちらとも言えない」という回答がやや多いが、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．退院後の予定

退院後の予定との関連性をみると、他病院へ転院という患者で「まったく不満はなかった」という回答が少なく、「少し不満だった」という回答がやや多くなっていた。



		サンプル数	全く不満はな かった	あまり不満は なかった	どちらとも言 えない	少し不満だっ た	とても不満 だった	無回答	
全 体	人	7,394	3,573	1,915	545	366	73	922	
	%	100.0	48.3	25.9	7.4	4.9	1.0	12.5	
性別	男性	人	3,863	1,888	960	288	191	54	482
		%	100.0	48.9	24.9	7.5	4.9	1.4	12.5
	女性	人	3,435	1,638	933	250	173	19	422
		%	100.0	47.7	27.2	7.3	5.0	0.6	12.3
	無回答	人	96	47	22	7	2	-	18
		%	100.0	49.0	22.9	7.3	2.1	-	18.8
年代別	20歳未満	人	445	228	122	39	23	6	27
		%	100.0	51.2	27.4	8.8	5.2	1.3	6.1
	20歳代	人	525	293	144	35	26	3	24
		%	100.0	55.8	27.4	6.7	5.0	0.6	4.6
	30歳代	人	709	342	206	68	44	11	38
		%	100.0	48.2	29.1	9.6	6.2	1.6	5.4
	40歳代	人	683	291	211	69	48	9	55
		%	100.0	42.6	30.9	10.1	7.0	1.3	8.1
	50歳代	人	1,330	620	378	102	73	12	145
		%	100.0	46.6	28.4	7.7	5.5	0.9	10.9
	60歳代	人	1,681	790	406	117	81	21	266
		%	100.0	47.0	24.2	7.0	4.8	1.2	15.8
	70歳代	人	1,414	722	306	68	43	7	268
		%	100.0	51.1	21.6	4.8	3.0	0.5	19.0
	80歳代以上	人	356	168	80	31	15	2	60
		%	100.0	47.2	22.5	8.7	4.2	0.6	16.9
	無回答	人	251	119	62	16	13	2	39
		%	100.0	47.4	24.7	6.4	5.2	0.8	15.5
地域別	北海道	人	611	292	174	56	34	4	51
		%	100.0	47.8	28.5	9.2	5.6	0.7	8.3
	東北	人	882	348	292	127	40	12	63
		%	100.0	39.5	33.1	14.4	4.5	1.4	7.1
	東京	人	810	400	186	51	37	5	131
		%	100.0	49.4	23.0	6.3	4.6	0.6	16.2
	関東	人	681	339	145	50	51	9	87
		%	100.0	49.8	21.3	7.3	7.5	1.3	12.8
	中部	人	963	480	241	50	41	8	143
		%	100.0	49.8	25.0	5.2	4.3	0.8	14.8
	関西	人	1,004	521	262	49	39	9	124
		%	100.0	51.9	26.1	4.9	3.9	0.9	12.4
	中国・四国	人	892	442	236	56	43	10	105
		%	100.0	49.6	26.5	6.3	4.8	1.1	11.8
	九州	人	1,549	750	379	106	81	16	217
		%	100.0	48.4	24.5	6.8	5.2	1.0	14.0
	無回答	人	2	1	-	-	-	-	1
		%	100.0	50.0	-	-	-	-	50.0
退 院 後 の	自宅	人	6,683	3,287	1,750	482	310	60	794
		%	100.0	49.2	26.2	7.2	4.6	0.9	11.9
	他病院へ転院	人	435	167	105	36	41	8	78
		%	100.0	38.4	24.1	8.3	9.4	1.8	17.9
	無回答	人	276	119	60	27	15	5	50
		%	100.0	43.1	21.7	9.8	5.4	1.8	18.1

(8) 退院の時期についての評価

全体傾向

退院の時期については、「適切だった」(52.1%)と「ほぼ適切だった」(23.7%)をあわせると、8割近くの患者が適切であると回答しており、高く評価している。

属性等によるクロス分析

ア．性別

性別でみると、ほとんど差は見られない。

イ．年代別

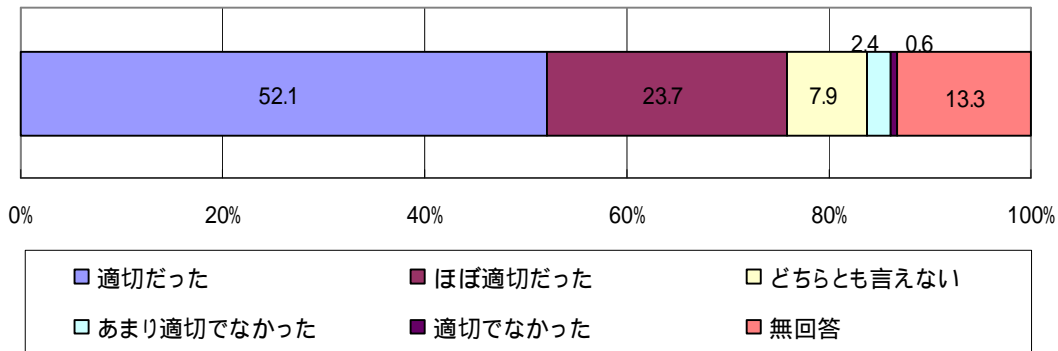
年代別でみると、20歳代で「適切だった」という回答がやや多いのに対し、60歳代や80歳代以上の回答がやや少ないが、これらの年代では無回答が多くなっており、回答傾向に大きな差は見られない。

ウ．地域別

地域別でみると、東北で「適切だった」という回答がやや少なく、「どちらとも言えない」という回答がやや多くなっているが、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．退院後の予定

退院後の予定との関連性をみると、他病院へ転院という患者で「適切だった」という回答が少なく、「どちらとも言えない」、「あまり適切でなかった」という回答がやや多くなっており、他病院へ転院する患者では退院の時期に対してやや評価が低くなっている。



		サンプル数	適切だった	ほぼ適切 だった	どちらとも言 えない	あまり適切で なかった	適切でなかつ た	無回答	
全 体	人	7,394	3,854	1,755	582	175	46	982	
	%	100.0	52.1	23.7	7.9	2.4	0.6	13.3	
性別	男性	人	3,863	2,001	921	320	91	32	498
		%	100.0	51.8	23.8	8.3	2.4	0.8	12.9
	女性	人	3,435	1,810	815	252	83	13	462
		%	100.0	52.7	23.7	7.3	2.4	0.4	13.4
無回答	人	96	43	19	10	1	1	22	
	%	100.0	44.8	19.8	10.4	1.0	1.0	22.9	
年代別	20歳未満	人	445	256	116	30	10	3	30
		%	100.0	57.5	26.1	6.7	2.2	0.7	6.7
	20歳代	人	525	326	114	43	12	3	27
		%	100.0	62.1	21.7	8.2	2.3	0.6	5.1
	30歳代	人	709	380	186	76	22	5	40
		%	100.0	53.6	26.2	10.7	3.1	0.7	5.6
	40歳代	人	683	362	173	62	18	8	60
		%	100.0	53.0	25.3	9.1	2.6	1.2	8.8
	50歳代	人	1,330	695	332	110	36	11	146
		%	100.0	52.3	25.0	8.3	2.7	0.8	11.0
	60歳代	人	1,681	820	397	132	38	8	286
		%	100.0	48.8	23.6	7.9	2.3	0.5	17.0
70歳代	人	1,414	726	298	81	23	5	281	
	%	100.0	51.3	21.1	5.7	1.6	0.4	19.9	
80歳代以上	人	356	162	87	30	9	1	67	
	%	100.0	45.5	24.4	8.4	2.5	0.3	18.8	
無回答	人	251	127	52	18	7	2	45	
	%	100.0	50.6	20.7	7.2	2.8	0.8	17.9	
地域別	北海道	人	611	301	171	65	16	3	55
		%	100.0	49.3	28.0	10.6	2.6	0.5	9.0
	東北	人	882	399	265	121	23	4	70
		%	100.0	45.2	30.0	13.7	2.6	0.5	7.9
	東京	人	810	434	169	55	16	3	133
		%	100.0	53.6	20.9	6.8	2.0	0.4	16.4
	関東	人	681	347	171	42	24	6	91
		%	100.0	51.0	25.1	6.2	3.5	0.9	13.4
	中部	人	963	530	203	55	17	6	152
		%	100.0	55.0	21.1	5.7	1.8	0.6	15.8
	関西	人	1,004	551	243	61	20	5	124
		%	100.0	54.9	24.2	6.1	2.0	0.5	12.4
中国・四国	人	892	486	197	62	20	9	118	
	%	100.0	54.5	22.1	7.0	2.2	1.0	13.2	
九州	人	1,549	805	336	121	39	10	238	
	%	100.0	52.0	21.7	7.8	2.5	0.6	15.4	
無回答	人	2	1	-	-	-	-	1	
	%	100.0	50.0	-	-	-	-	50.0	
退 予 院 定 後 の	自宅	人	6,683	3,559	1,605	511	137	36	835
		%	100.0	53.3	24.0	7.6	2.0	0.5	12.5
	他病院へ転院	人	435	170	96	48	28	7	86
		%	100.0	39.1	22.1	11.0	6.4	1.6	19.8
無回答	人	276	125	54	23	10	3	61	
	%	100.0	45.3	19.6	8.3	3.6	1.1	22.1	

(9) DPC 導入後の医療内容や入院期間の変化（1年以上前に入院経験のある患者のみ回答）

全体傾向

DPC 導入後の医療内容や入院期間については、「変わらない」という回答が 35.6% ともっとも多く、次いで「どちらとも言えない」(26.2%)、「あまり変わらない」(22.0%) の順となっており、8 割以上の患者は DPC 導入による医療内容等の変化を感じていない。

属性等によるクロス分析

ア．性別

性別でみると、ほとんど差は見られない。

イ．年代別

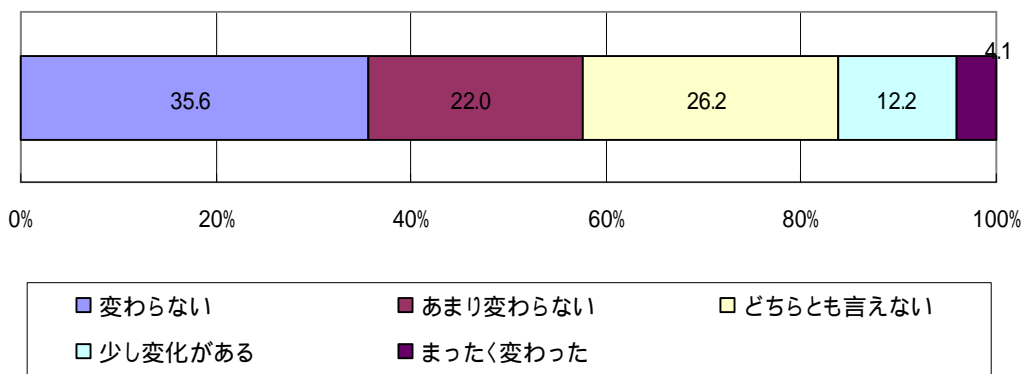
年代別でみると、40 歳代、30 歳代で「少し変化がある」という回答がやや多いが、回答傾向に大きな差は見られない。

ウ．地域別

地域別でみると、回答傾向に大きな差は見られない。

エ．退院後の予定

退院後の予定との関連性をみると、他病院へ転院という患者で「変わらない」という回答がやや少ないが、回答傾向に大きな差は見られない。



		サンプル数	変わらない	あまり変わらない	どちらとも言えない	少し変化がある	まったく変わった	
全 体	人	2,681	954	589	703	326	109	
	%	100.0	35.6	22.0	26.2	12.2	4.1	
性別	男性	人	1,524	531	353	399	178	63
		%	100.0	34.8	23.2	26.2	11.7	4.1
	女性	人	1,112	403	222	296	146	45
		%	100.0	36.2	20.0	26.6	13.1	4.0
	無回答	人	45	20	14	8	2	1
		%	100.0	44.4	31.1	17.8	4.4	2.2
年代別	20歳未満	人	169	64	35	53	15	2
		%	100.0	37.9	20.7	31.4	8.9	1.2
	20歳代	人	176	64	32	62	12	6
		%	100.0	36.4	18.2	35.2	6.8	3.4
	30歳代	人	257	71	52	84	40	10
		%	100.0	27.6	20.2	32.7	15.6	3.9
	40歳代	人	212	68	34	64	37	9
		%	100.0	32.1	16.0	30.2	17.5	4.2
	50歳代	人	449	165	95	112	61	16
		%	100.0	36.7	21.2	24.9	13.6	3.6
	60歳代	人	633	205	149	162	82	35
		%	100.0	32.4	23.5	25.6	13.0	5.5
	70歳代	人	561	227	141	113	54	26
		%	100.0	40.5	25.1	20.1	9.6	4.6
	80歳代以上	人	129	53	29	32	13	2
		%	100.0	41.1	22.5	24.8	10.1	1.6
	無回答	人	95	37	22	21	12	3
		%	100.0	38.9	23.2	22.1	12.6	3.2
地域別	北海道	人	264	87	57	63	41	16
		%	100.0	33.0	21.6	23.9	15.5	6.1
	東北	人	300	102	66	81	39	12
		%	100.0	34.0	22.0	27.0	13.0	4.0
	東京	人	297	101	69	69	43	15
		%	100.0	34.0	23.2	23.2	14.5	5.1
	関東	人	231	90	45	67	25	4
		%	100.0	39.0	19.5	29.0	10.8	1.7
	中部	人	337	118	82	84	37	16
		%	100.0	35.0	24.3	24.9	11.0	4.7
	関西	人	380	141	85	93	44	17
		%	100.0	37.1	22.4	24.5	11.6	4.5
	中国・四国	人	326	118	68	93	38	9
		%	100.0	36.2	20.9	28.5	11.7	2.8
九州	人	546	197	117	153	59	20	
	%	100.0	36.1	21.4	28.0	10.8	3.7	
退院後の	自宅	人	2,424	872	533	630	294	95
		%	100.0	36.0	22.0	26.0	12.1	3.9
	他病院へ転院	人	151	43	31	45	21	11
		%	100.0	28.5	20.5	29.8	13.9	7.3
	無回答	人	106	39	25	28	11	3
		%	100.0	36.8	23.6	26.4	10.4	2.8